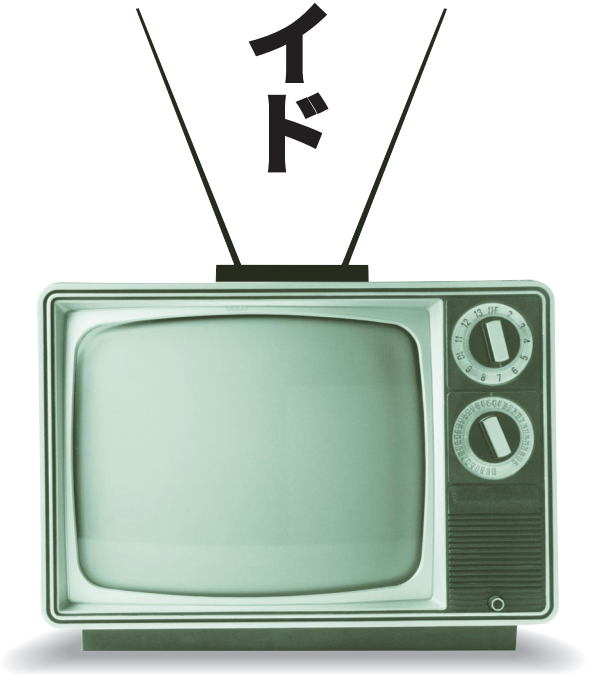
PC98-NX

NEC

TVモデル専用の機能を使うときの必読書！

# TVモデルガイド

LaVie



# マニュアルを活用しよう

**このパソコンには次のマニュアルや練習ソフトが用意されています。**
**『はじめにお読みください』でセットアップを終了したら、目的に応じて次のマニュアルや練習ソフトを活用してください。**

**『はじめにお読みください』**

**パソコンを使っていろいろなことをはじめたい！**

**『使っておぼえるパソコンの基本』**
- インターネットやメールをする
- 文字の入力のしかた
- Windowsの基本操作
- BIGLOBEに入会する

**このパソコンの機能をもっと使いこなしたい！**

**『もっと知りたいパソコン』**
- パソコンの機能を詳しく知る
- 周辺機器を接続する
- パソコンのメンテナンスをする
- BIOSの設定を変更する

**パソコンでTVを見たい！**

**『TVモデルガイド』**
- テレビや地上波データ放送を見る
- テレビ番組を予約録画する
- TVモデルに関するQ&A

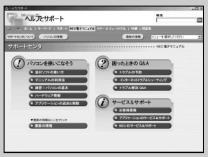
**困ったなぁ、どうしたらいいのかな？**

**『困ったときのQ&A』**
- トラブルを解決する
- パソコンを再セットアップする

**パソコン初心者なので、基本的なことから覚えたい！**

**『パソコンのいろは』**
- ＮＸパッドの使いかた
- 文字の入力のしかた
- Windowsの基本操作を覚える
- インターネットの練習

**知りたいことを画面上で調べてみよう**




**『サポートセンタ』（電子マニュアル）**
- 添付のアプリケーションを使う
- トラブルを解決する
- アプリケーションを追加／削除する
- サービス＆サポート窓口紹介

**※巻末に簡単な操作方法が載っています。**

# はじめに

　このマニュアルでは、パソコンでテレビや地上波データ放送を見たり、録画したり、映像をキャプチャするなどの機能や使い方を説明しています。このマニュアルで、機能を使いこなし、楽しく活用してください。

　また、このパソコンに添付のリモコンの使いかたは、『リモコンについて』をあわせてご覧ください。

2001年　7月　初版

853-810028-169-A

# 表記について

## 記号

◆パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 注意事項を守っていただけない場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。 |
| ⚠注意 | 注意事項を守っていただけない場合、人が損害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみの発生が想定されることを示します。 |
| 感電注意 | 注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、高温注意についても記載しています。 |

◆その他の記号

| | |
|---|---|
| チェック | してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。 |
| メモ | 利用の参考となる補足的な情報や、用語について説明しています。 |
| 参照 | 関連する情報が書かれている所を示しています。 |

◆LaVie Gシリーズについて

LaVie Gシリーズの各モデルについては、添付の『LaVie Gシリーズをご購入されたお客様へ』をご覧ください。

## 操作方法

| | |
|---|---|
| 【　】 | 【　】で囲んである文字は、キーボードのキーを示します。<br>【　】+【　】はキーを同時に押すことを表しています。 |
| ↵ | ↵は、Enterキーを表しています。 |
| 「　」→「　」→「　」 | 「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。<br>［例］「スタート」ボタン→「プログラム」→「アクセサリ」→「メモ帳」<br>「スタート」ボタンをクリックし、現れたポップアップメニューから「プログラム」を選択し、横に現れるサブメニューから「アクセサリ」→「メモ帳」を順に選択することを示します。 |

**◆コントロールパネルの開きかた**

コントロールパネルは次のどちらかの方法で開くことができます。

- 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」
- 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして、表示された「マイコンピュータ」画面の「コントロールパネル」アイコンをダブルクリックする

「コントロールパネル」の画面に操作したいアイコンが表示されていない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてアイコンを表示させてください。

**◆「添付ソフトの使い方」**

次の方法で「添付ソフトの使い方」を開き、各アプリケーションの使いかたを参照することができます。

「スタート」ボタン→「NEC電子マニュアル」→「添付ソフトの使い方」

## 記載内容

本文中に記載の画面は、実際の画面と多少異なることがあります。
また、本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

## ソフトウェアの正式名称

| | |
|---|---|
| Windows、<br>Windows Me | Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system<br>日本語版 |
| Windows 2000 | Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system<br>日本語版 |
| Office XP<br>Personal | Microsoft® Office Personal（Microsoft Word、Microsoft Excel、<br>Microsoft Outlook®、Microsoft Bookshelf® Basic 3.0） |
| インターネット<br>エクスプローラ | Microsoft® Internet Explorer 5.5 |
| VideoStudio | Ulead® VideoStudio® 5 SE Basic |
| DVDit! | DVDit!™ LE |

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コ ンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

## ■電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## ■漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

## ■瞬時電圧低下について

[バッテリパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリパック実装時は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

## ■レーザ安全基準について

このパソコンには、レーザに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC825)クラス1適合のCD-R/RW with DVD-ROMドライブが内蔵されています。

## ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBIT-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
(7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® Meは本機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません(詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください)。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
(9) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
(10) ハードウェアの保守情報をセーブしています。

---

Microsoft、MS、MS-DOS、WindowsおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Ulead、VideoStudioは、Ulead Systems,Inc.の登録商標です。
Sonic、Sonic Solutions、DVDit!は、Sonic Solutionsの商標です。
Hayesは、米国Hayes Microcomputer Productsの登録商標です。
MNPは、Microcom,Inc.の登録商標です。
RealNetworks, RealPlayer はRealNetworks,Inc.の商標、または登録商標です。
Bitcastおよびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。
ADAMS(TV-Asahi Data And Multimedia Service)は、テレビ朝日データ株式会社によるデータ多重放送サービスです。
ADAMS-EPGはテレビ朝日系列24局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。
ビットキャストブラウザで表示する地図の作成にあたっては、建設省国土地理院の承認を得て、同院発行の300万分の1日本とその周辺、および50万分の1地方図を使用したものです。(承認番号 平11総使、第371号)
SmartGallery、SmartVision、BIGLOBE、アクティブメニューNXは、日本電気株式会社の商標または登録商標です。
「i−mode／アイモード」はNTTドコモの登録商標です。
その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

---

©NEC Corporation 2001
日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan.
NEC does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage)may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Costomer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

# 目　次

PART 1

テレビを見る準備をしよう ..... 1
アンテナ線を接続する ..... 2
アンテナ線の種類を確認する ..... 2
ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける ..... 3
パソコンにアンテナをつなぐ ..... 5
受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする ..... 7
チャンネル設定と番組表を受信する ..... 7
受信した番組表を見る ..... 14
番組表を自動受信できるようにする ..... 16
データ放送予約／録画予約についての設定をする ..... 19
SmartVision/EPGを終了する ..... 22

PART 2

テレビを見よう ..... 23
テレビ番組を見る ..... 24
ライブモードとタイムシフトモードについて ..... 24
SmartVision/TVでテレビを見る ..... 25
コントロールバーを使って操作する ..... 27
便利な操作のしかた ..... 28
一時停止して見たい場面を見逃さない（タイムシフトモード時） ... 28
もう一度見たいシーンをすぐに再生する（タイムシフトモード時） .. 30
録画しながらテレビを見る ..... 30
番組の詳細表示を見る ..... 31
裏番組の一覧を表示する ..... 32
ウィンドウサイズを変更する ..... 32
音声を切り替える ..... 33
SmartVision/TVの設定について ..... 34
SmartVision/TVを終了する ..... 35

PART 3


## テレビ番組を録画しよう ..... 37

テレビ番組を録画する ..... 38
- 録画について ..... 38
- SmartVision/TVを起動する ..... 39
- 番組を録画する ..... 40
- 録画終了を待たずに再生する ..... 42
- シーンインデックス機能を使う ..... 43

録画したテレビ番組を再生する ..... 47
- 録画した番組を再生する ..... 47
- 特殊再生モードを使う ..... 50
- エクスポート機能を使う ..... 51

録画予約する ..... 53
- SmartVision/EPGを起動する ..... 53
- 録画予約時のご注意 ..... 54
- 番組表から番組を選んで予約する ..... 55
- 手動で番組を予約する ..... 59
- 検索して予約する ..... 60
- 予約の確認や変更をする ..... 64
- 番組を録画する ..... 66
- 実行中の予約録画を変更する ..... 68
- 予約実行結果を確認する ..... 70
- SmartVision/EPGを終了する ..... 71
- EPGモードで録画予約する ..... 72

外出先から録画予約しよう ..... 73
- こんなことができます ..... 73
- 「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには ..... 73
- 「SmartWakeup!サービス」を利用する ..... 75


PART 4


## 映像を編集してみよう ..... 77

テレビの映像を静止画にしてパソコンに取り込もう ..... 78
- 静止画の取り込みについて ..... 78
- ビットキャストブラウザを起動する ..... 79
- 「キャプチャ設定」ウィンドウを表示させる ..... 80
- 静止画の取り込み方を決める ..... 81
- 静止画を取り込む ..... 83

ファイル名を指定して静止画を取り込む ..... 84
取り込んだ静止画を確認する ..... 85

PART 5

地上波データ放送を見よう ..... 87
地上波データ放送とは ..... 88
ビットキャスト放送を見よう ..... 90
ビットキャストブラウザを起動する ..... 90
チャンネルを合わせる ..... 93
コントロールバーを使ってテレビを見る ..... 95
受信した情報を見る ..... 97
インターネットのホームページを見る ..... 103
ビットキャストローダーで情報を受信する ..... 106
表示モードを切り替える ..... 109
ウィンドウサイズを変更する ..... 110
カラー調整をする ..... 111
ビットキャストブラウザを終了する ..... 113
ADAMS放送を見よう ..... 114
ADAMSナビを起動する ..... 114
チャンネルを合わせる ..... 115
ADAMS放送を見る ..... 116
ADAMSナビを終了する ..... 119
文字放送を見よう ..... 120
モジモジ-NXを起動する ..... 120
チャンネルを合わせる ..... 122
文字放送を見る ..... 123
モジモジ-NXを終了する ..... 123
字幕放送を見よう ..... 124
字幕放送を見る ..... 124
字幕表示の設定をする ..... 125

PART 6


TVモデルQ&A ..... 127

テレビがうまく見られないときには ..... 128

テレビが映らない、映りが悪い ..... 128

音が出ない、音が大きすぎる ..... 129

視聴予約／録画予約ができないときには ..... 131

番組表が受信できない ..... 131

録画予約した番組が録画されていない ..... 132

動画や静止画をうまく取り込めないときには ..... 135

キャプチャできない ..... 135

動画キャプチャでテレビやVTRの音声がキャプチャされない、SmartVision/TVで音が出ない ..... 136

取り込んだ動画の画質が悪い ..... 137

VideoStudioでキャプチャできない ..... 137

SmartGalleryがうまく動かないときには ..... 138

保存したマルチメディアデータがSmartGalleryの一覧に見あたらない、SmartVision/TVで録画したはずのデータがSmartGalleryの一覧に見あたらない ..... 138

地上波データ放送がうまく見られないときには ..... 139

地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼしが起きる ..... 139

「キャッシュコントロール」の内容が更新されない。画面下の「ビットマークウィンドウ」に出てくるはずの「ビットマーク」がいくら待っても表示されない ..... 141

テレビは表示されるが、ビットキャスト放送が受信できない ..... 141

受信したビットキャスト放送（Webページ）が自動的に表示されない .. 142

「ビットキャストブラウザ」に表示されているリンクから、インターネット上のWebページにアクセスできない ..... 142

キャッシュやアーカイブを他のドライブやフォルダに移動したい . 142

キャッシュやアーカイブのデータベースが大きくなってしまった . 143

「ADAMS」の内容が更新されない ..... 143

スタンバイ状態にしようとすると、「デバイスドライバかプログラムが原因で、待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してから、もう一度やり直してください。」と表示された ..... 144

索引 ..... 145

PART

# 1

# テレビを見る準備をしよう

**このパソコンでテレビや地上波データ放送を見るには、アンテナ線の接続、受信チャンネルやテレビ番組表の設定などが必要です。**

# アンテナ線を接続する

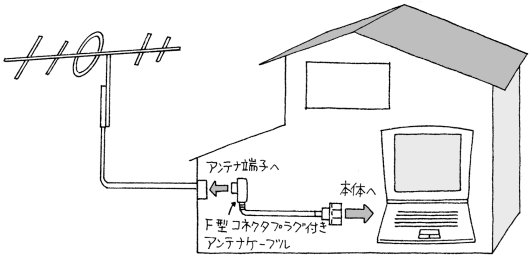
## アンテナ線の種類を確認する

チェック

- F型コネクタプラグは、ノイズの影響を受けにくいネジ式のものを使用してください。
- アンテナ線の種類や必要なケーブルについて、詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

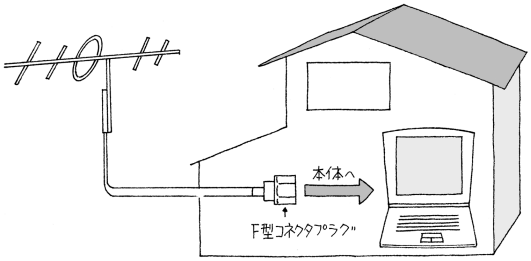
### 壁面にアンテナ端子がある場合

マンションなどで、壁面にアンテナ端子がある場合には、市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル（同軸ケーブル）を、壁面のアンテナ端子に接続しておいてください。



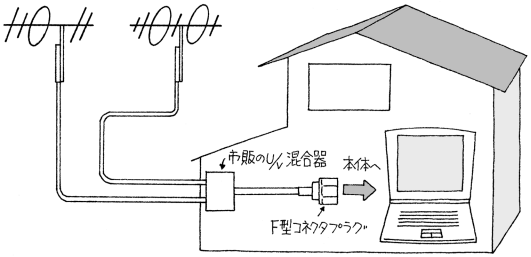

### アンテナ線が1本の場合（UHFのみの場合／VHFのみの場合／UHF/VHF混合の場合）

壁面にアンテナ線がある場合には、アンテナ線の先端に市販のF型コネクタプラグを取り付けてください。



### アンテナ線が2本の場合（UHFとVHFがある場合）

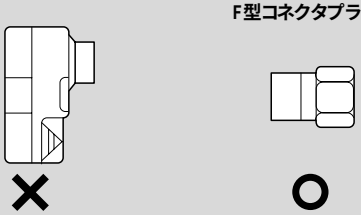
市販のU/V混合機を取り付けてアンテナケーブルを1本にし、ケーブルの先端にF型コネクタプラグを取り付けてください。F型コネクタプラグの取り付けかたについては次をご覧ください。



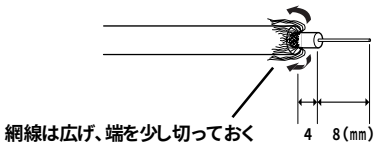

## ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける

チェック

アンテナケーブルとパソコンの接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。



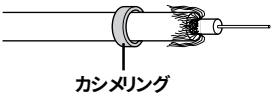

### 1 アンテナケーブルの先端を次のように加工する



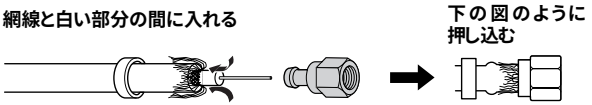

チェック

金属線は折れやすいので、カッターで傷つけたり、曲げないように注意してください。

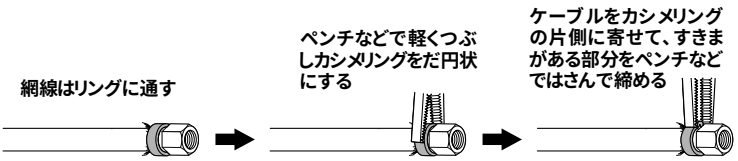
**2** アンテナケーブルにカシメリングを通す




**3** F型コネクタプラグをアンテナケーブルに押し込む




**4** カシメリングをF型コネクタプラグの付け根に固定する




**5** カシメリングからはみ出した網線をカッターなどで切る

## アンテナ線をパソコンとテレビ（またはビデオ）の両方に接続する場合

市販の分配機を使って、アンテナ線を2つにすることができます。分配したあとで、市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル（同軸ケーブル）でパソコンと接続してください。
アンテナを分配して信号が弱くなった場合、電波状況によってはアンテナブースタが必要になります。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

## アンテナ線に平行フィーダを使っている場合

市販の整合器を使って同軸ケーブルに変更してください。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

## パソコンにアンテナをつなぐ

⚠警告

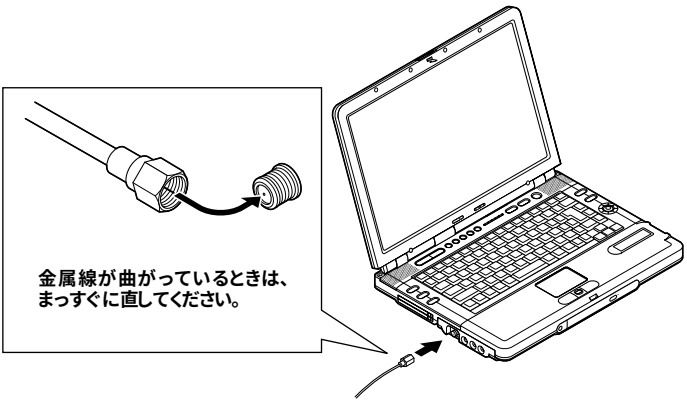
感電注意

●雷が鳴り出したら、電源コード、ACアダプタ、モジュラーケーブル（電話線）、アンテナ線の接続作業を中止してください。落雷による感電のおそれがあります。

1 パソコンや周辺機器の電源を切る

2 電源コードのプラグをACコンセントから抜き、ACアダプタをパソコンから取り外す

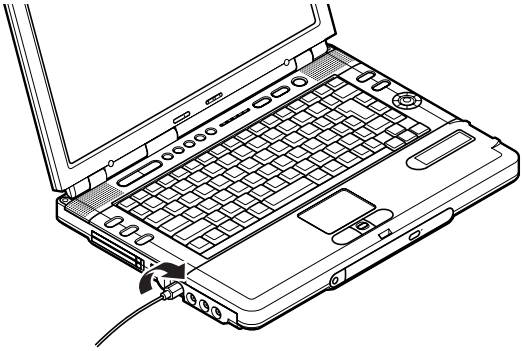
3 パソコンの右側面のVHF/UHFコネクタ（Y）にF型コネクタプラグを差し込む




チェック

コネクタ中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。金属線は折れやすいので、丁寧に扱ってください。

**4** F型コネクタプラグの先端のネジを右へ回し、止まるまでしっかり固定する



**5** ACアダプタをパソコンに接続し、電源コードのプラグをACコンセントに接続する

チェック

パソコンでTVを見るときには、必ずACアダプタを接続してください。

# 受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする

## チャンネル設定と番組表を受信する

**ご購入時の状態では、チャンネル設定とテレビ番組表の設定がされていません。購入後初めて「SmartVision/EPG」を起動すると、チャンネル設定と番組表の受信に必要な設定を行う画面が表示されます。**
**番組表を受信する前に、テレビ朝日系列の放送（ADAMS放送）が受信できることを確認してください。番組表は、ADAMS放送の1コンテンツとして放送されており、このサービスをADAMS-EPGといいます。**

参照
ADAMS放送を見る→PART5の「ADAMS放送を見よう」（p.114）

**1 「ランチ-NX」の「マルチメディア」→「SmartVision-EPG」または「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「SmartVision-EPG」をクリックする**

メモ

SmartVision/EPGは、SmartVision/TVのEPGモード（→p.15）で（SmartVision/EPG起動）をクリックして起動することもできます。EPGモードはモード切替ベゼル（→p.26）から起動できます。

**受信設定の画面が表示されます。**

**2 「次へ」ボタンをクリックする**

**3** 「都道府県」の▼をクリックして表示される一覧から、利用する地域をクリックする

**4** 「オートチューニングを行う」が☑になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする
指定した地域にあわせて自動的にチャンネルの調整がはじまります。

オートチューニングでチャンネルを調整しない場合は、☑をクリックして☐にし、「TV朝日系」欄の▼をクリックして、テレビ朝日系列の放送局を選択してから「次へ」をクリックしてください。このあと手順7に進んでください。

**5** チャンネルの自動調整が完了したら、指定した地域の受信chが正しく設定されているか確認する

チェック

- 電波の受信状態が悪いなど、お使いの環境によっては、正しくチューニングできない場合があります。放送局名が正しく表示されない場合は「放送局名」の一覧から正しい放送局を選択してください。「放送局名」の一覧に該当する放送局名がない場合は、手動で放送局名を入力してください。プリセットするチャンネルを増やしたい場合は、「プリセットch」欄の☐をクリックして☑にし、「受信ch」欄に受信したいチャンネルの番号を入力してください。正しく表示されない場合は、「微調整」のつまみを動かして調整してください。プリセットするチャンネルを減らしたい場合は、「プリセットch」欄の☑をクリックして☐にしてください。

**6 ADAMS放送を行っている放送局の「ADAMS」欄の☐をクリックして☑にし、「次へ」ボタンをクリックする**
**時刻調整の画面が表示されます。**

チェック

- 全国のADAMS放送を行っている放送局は以下の通りです。
北海道テレビ放送、青森朝日放送、岩手朝日テレビ、東日本放送、秋田朝日放送、山形テレビ、福島放送、新潟テレビ21、長野朝日放送、静岡朝日テレビ、北陸朝日テレビ、北陸朝日放送、名古屋テレビ放送、朝日放送、広島ホームテレビ、山口朝日放送、瀬戸内海放送、愛媛朝日テレビ、九州朝日放送、長崎文化放送、熊本朝日放送、大分朝日放送、鹿児島放送、琉球朝日放送、テレビ朝日
- 「ADAMS」欄がすべて☐になっている場合は、テレビ番組表データ受信の設定ができません。お住まいの地域で、ADAMS放送が受信できる場合は、テレビ朝日系列の放送局の「ADAMS」欄の☐をクリックして☑にしてください。ADAMS放送が受信できない場合は、SmartVision/EPGの番組表を使用する機能が利用できません。受信チャンネルの設定を行う場合は「スタート」→「プログラム」→「SmartVision」で「チャンネル設定ユーティリティ」を起動して行ってください。

**7** **「時刻を調整する」の左が☑になっていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックする**

**ADAMS放送の時刻情報を受信して、パソコンの時計が自動的に調整されます。**

チェック

**「時刻信号の受信に失敗しました…。」と表示された場合は、ADAMS放送を受信できていません。チャンネルが正しく設定されていない、またはアンテナが接続されていない、などの原因が考えられます。「OK」をクリックしたあと「PART6　TVモデルQ&A」をご覧になり、ADAMS放送が受信できることを確認して、手順3からやり直してください。**

**8** **「時刻の調整が完了しました。」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする**

**テレビ番組表データ放送時刻の受信が始まります。受信には10分程かかります。**

チェック

- **「時刻の調整が完了しました。」と表示されたあと、インジケータ領域（タスクトレイ）の時間が更新されるまでしばらくかかります。**
- **「ADAMS-EPGの放送時刻を取得できませんでした。」と表示された場合は、ADAMS放送を受信できていません。チャンネルの間違いやアンテナが接続されていない、などの原因が考えられます。「PART6　TVモデルQ&A」をご覧になり、ADAMS放送が受信できることを確認して、最初からやり直してください。**

**9 一覧からテレビ番組表データを受信する時刻をクリックして「次へ」ボタンをクリックする**

クリックした時間帯が反転表示されます。反転表示された時間帯をクリックすると解除できます。（【Ctrl】を押しながらクリックすると複数の時間帯を選択できます。反転表示された時間帯を【Ctrl】を押しながらクリックすると、クリックした時間帯のみ解除されます。）

※時間帯は地域によって異なります。

チェック

「テレビ番組表」を予約したい時刻に、他の予約（録画予約、視聴予約、データ放送予約）がすでに入っている場合は、他の予約が優先され、その時刻を選択できません。

**10 「完了」ボタンをクリックする**

画面右下のインジケータ領域（タスクトレイ）には、（SmartVision/EPG）が表示されます。

メモ

「初回起動時のため、まだテレビ番組表データは受信されていません。空の番組表が表示されます。」または「ADAMS-EPGデータがありません」というダイアログが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。

**11 「SmartVision/EPG」画面の右上の×をクリックして、画面を閉じる**

手順9で設定した時刻になると、自動的に番組表の情報を受信します。受信を開始すると画面右下のインジケータ領域（タスクトレイ）のが に変わります。受信が終了すると元のアイコンに戻ります。

メモ

「スタート」ボタン→「Windowsの終了」→「スタンバイ」または「休止状態」を選択して、パソコンをスタンバイ状態または休止状態にしても受信時刻になると自動的に番組表を受信します。

チェック

**パソコンの時計が大幅にずれていると、番組表を受信できません。**

参照

**時計を自動的に合わせる方法→PART6の「録画予約した番組が録画されていない」(p.132)**

**12 受信が完了したらインジケータ領域(タスクトレイ)の をダブルクリックする**

**SmartVision/EPGが起動し、テレビ番組表が表示されます。これで、受信チャンネルと番組表の設定は完了です。**

メモ

- **SmartVision/EPGを表示している場合、受信完了時に「EPGデータが更新されました。番組表を再表示してよろしいですか?」と表示された場合は、「はい」をクリックすると表示が更新されます。**
- **テレビ番組表が表示されない場合は、受信に失敗している可能性があります。**
  **PART6の「番組表が受信できない」(p.131)をご覧になり、受信結果を確認してください。**

## チャンネル設定をやり直す

一時的に別の場所でテレビ番組を見る場合や、引越しなどにより、ご利用になる地域が変わったときは、チャンネル設定ユーティリティを使ってチャンネル設定をやりなおしてください。

チェック

SmartVision/TVなどのアプリケーションが起動している場合は、すべてのアプリケーションを終了させてから、チャンネル設定ユーティリティを起動してください。

1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「チャンネル設定ユーティリティ」をクリックする
「チャンネル設定ユーティリティ」画面が表示されます。

2 ▼をクリックし、ご利用になる地域を選んでクリックし、「開始」ボタンをクリックする
チャンネルの自動設定がはじまります。

チェック

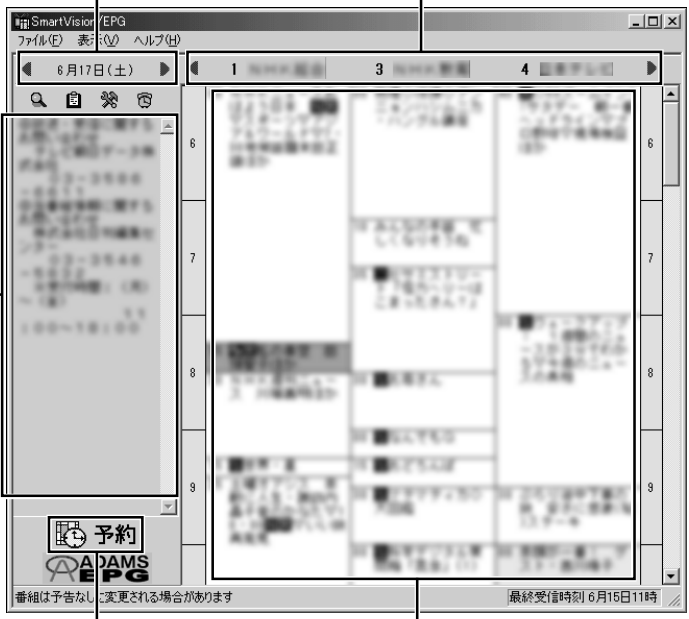
- 電波の受信状態が悪いなど、お使いの環境によっては、正しくチューニングできない場合があります。放送局名が正しく表示されない場合は「放送局名」の一覧から正しい放送局を選択してください。「放送局名」の一覧に該当する放送局名がない場合は、手動で放送局名を入力してください。プリセットするチャンネルを増やしたい場合は、「プリセットch」欄の☐をクリックして☑にし、「受信ch」欄に受信したいチャンネルの番号を入力してください。正しく表示されない場合は、「微調整」のつまみを動かして調整してください。プリセットするチャンネルを減らしたい場合は、「プリセットch」欄の☑をクリックして☐にしてください。

3 チャンネルの自動設定が、完了したら「OK」ボタンをクリックする
これで、チャンネル設定は完了です。

## 受信した番組表を見る

**番組表は、新聞や雑誌と同じような体裁（縦方向に時間、横方向に放送局）で表示されます。番組の上にマウスポインタを移動させると、欄内に表示しきれていない文字を表示できます。**

### ■ SmartVision/EPGの場合



## ■ SmartVision/TVのEPGモードの場合

**SmartVision/EPG起動ボタン**
**このボタンをクリックすると、SmartVision/EPGが起動します。**

**日付**
**◀ ▶をクリックすると日付が変わり、その日付の番組表が表示されます。**

**放送局**
**◀ ▶をクリックすると放送局と番組表の表示が変わります。**

**番組表示部**
**番組はジャンル別(ドラマ、映画、スポーツなど)に色分けして表示されています。番組をクリックすると、詳細情報が左側に表示されます。ダブルクリックすると、「予約設定」の画面が表示されます。**

**詳細情報**
**番組表示部でクリックされた番組の詳しい内容(ドラマや映画の筋書きなど)を表示します。**

## 番組表を自動受信できるようにする

番組表は、定期的に更新しないと古くなり使えなくなってしまいます。いったん受信した番組表のデータを次からは自動的に受信できるようにしましょう。自動受信する方法は、次の2通りがあります。

- SmartVision/EPGを自動起動させる方法
- ビットキャストローダーで番組表を自動更新する方法(→p.18)

### SmartVision/EPGを自動起動させる

パソコンの起動と同時にSmartVision/EPGを起動させて定期的に更新するには、以下の手順を行ってください。

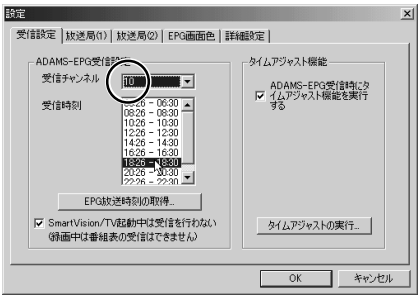
**1** (設定)をクリックする

「設定」画面が表示されます。

チェック

予約実行中は「設定」画面を開くことはできません。

**2** 「受信設定」タブの「ADAMS-EPG受信設定」欄の「受信チャンネル」がADAMS放送を行っているチャンネルになっていることを確認する




チェック

番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを設定しないと、番組表は受信できません。

参照

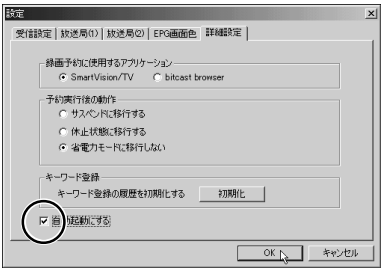
ADAMS放送を行っている放送局→PART5の「ADAMS放送を見よう」の「チャンネルを合わせる」の「受信できる放送局について」(p.114)

**3** 「受信時刻」を選択する

クリックした時間帯が反転表示されます。反転表示された時間帯をクリックすると解除できます。(【Ctrl】を押しながらクリックすると複数の時間帯を選択できます。反転表示された時間帯を【Ctrl】を押しながらクリックすると、クリックした時間帯のみ解除されます。)

**4** 「詳細設定」タブをクリックする

**5** 「自動起動にする」の☐をクリックして☑にする




**6** 「OK」ボタンをクリックする

次回から、パソコンを起動すると同時にSmartVision/EPGが起動して、画面右下のインジケータ領域(タスクトレイ)にが表示されます。設定した時間になると、番組表を受信します。

メモ

「スタート」ボタン→「Windowsの終了」→「スタンバイ」または「休止状態」を選択して、パソコンをスタンバイ状態または休止状態にしても、受信時刻になると自動的に番組表を受信します。

チェック

- 受信時刻にビットキャストブラウザでテレビを見ていた場合は、チャンネルを「受信チャンネル」で設定したチャンネルに自動的に切り替えます。
- 「自動起動にする」を☑にした状態でSmartVisionをアンインストールすると、「C:¥Windows¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ」フォルダにショートカットが残りますので、アンインストールする前に、「自動起動にする」を☐にしてください。

## ビットキャストローダーで番組表を自動更新する

番組表の受信時刻を設定していなくても、ビットキャストローダーが起動していてADAMS放送を行っているチャンネルに合わせていれば、番組表の最新情報を受信することができます。
ビットキャストローダーは、SmartVision/TVまたはビットキャストブラウザを起動すると、同時に起動します。また、パソコンの起動と同時に単独で起動することもできます。

参照

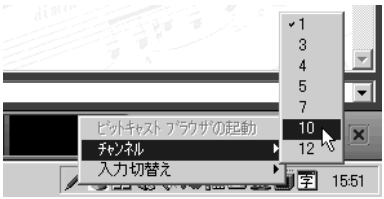
パソコンの起動と同時にビットキャストローダーを起動するには→PART5の「ビットキャスト放送を見よう」の「ビットキャストローダーで情報を受信する」(p.106)

チェック

ビットキャストローダーを起動している場合は、パソコンをスタンバイ状態または休止状態にできません。

1 「ビットキャストローダー」を起動する

2 SmartVision/TVが起動している場合は、チャンネルボタン(▼または▲)を、それ以外の場合はインジケータ領域(タスクトレイ)の(ビットキャストローダー)をクリックし、「チャンネル」にを合わせてADAMS放送を行っている放送局のチャンネルの番号をクリックする




番組表の情報が送信されると、自動的に受信します。

チェック

番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを合わせないと、番組表は受信できません。

## データ放送予約／録画予約についての設定をする

SmartVision/EPGで、予約時の詳細設定を行うことができます。
ここで設定するのは、データ放送予約時や録画時に使用するアプリケーションと、予約録画実行後のパソコンの動作です。

### データ放送予約をする

**1** (設定)をクリックする

「設定」画面が表示されます。

**2** 「放送局(1)」タブをクリックする
「チャンネル設定と番組表を受信する」(p.7)の手順5で設定した放送局が設定されています。

**3** 「データ放送」をクリックし、起動するアプリケーションに☑をつけて「OK」をクリックする

**4** 「設定」画面の「OK」をクリックする

## 録画予約の設定をする

### ■ 録画に使用するアプリケーション

SmartVision/TVとビットキャストブラウザには、それぞれ次の特徴があります。

#### ● SmartVision/TV（ご購入時の設定）

MPEG2方式で録画ができるため、より高画質で録画できます。また、「標準画質」設定時には録画を実行中でも、その番組を最初から見ることができる「追っかけ再生機能」があります。

#### ● ビットキャストブラウザ

MPEG1方式で録画ができるため、録画データファイルがより小さくなります。ただし「追っかけ再生機能」はありません。

チェック

- 「追っかけ再生機能」はSmartVision/EPGで 予約 （予約）をクリックして表示される「予約設定」画面でモードを「標準画質」に設定した場合のみ使用できます。「高画質」に設定すると、映像は表示されません。
- ビットキャストブラウザで録画予約を行う場合は、「キャプチャ設定」画面（→p.80）の「動画」タブで次の設定をしてください。

  「キャプチャ時間を指定する」のチェックを外す
  「自動保存」のチェックをつける

参照
録画予約について→PART3の「録画予約する」（p.53）

### ■ 予約実行後のパソコンの動作

予約録画実行前の状態が省電力モードの場合、予約録画が終了したあとに、パソコンを省電力モードにするか、電源が入ったままにするかを選べます。

#### ● サスペンドに移行する

予約録画が終了すると、パソコンがスタンバイ状態になります。

#### ● 休止状態に移行する

予約録画が終了すると、パソコンが休止状態になります。

#### ● 省電力モードに移行しない（ご購入時の設定）

予約録画が終了しても、パソコンがスタンバイ状態または休止状態にはなりません。

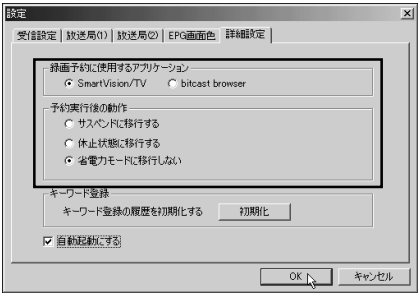
## ■ 録画予約の設定手順

### 1 (設定)をクリックする

「設定」画面が表示されます。

### 2 「詳細設定」タブをクリックする

### 3 「録画予約に使用するアプリケーション」欄と、「予約実行後の動作」欄の中から設定したいアプリケーションや動作の◯をクリックし◉にし、「OK」をクリックする




使用するアプリケーションを変更したときは、再起動のメッセージが表示されます。

### 4 「OK」をクリックする

## SmartVision/EPGを終了する

1 「SmartVision/EPG」の画面右上の×をクリックする
これで、テレビを見る準備は終わりました。

PART

# 2

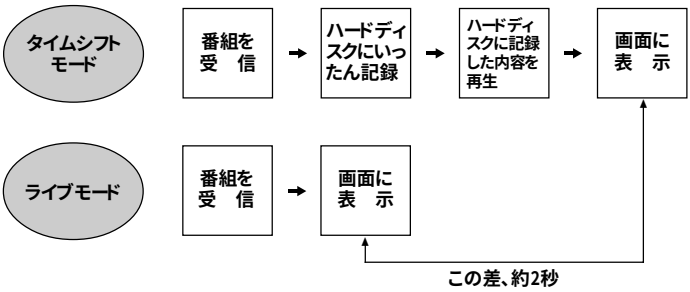
# テレビを見よう

**このパソコンでテレビを見るときは、「SmartVision/TV」というアプリケーションを使います。「SmartVision/TV」には、放送中の番組を一時停止させたり、巻き戻したりと、今までのテレビではできなかった再生機能がついています。**

# テレビ番組を見る

## ライブモードとタイムシフトモードについて

SmartVision/TVの表示モードには、「ライブモード」と「タイムシフトモード」があります。
実際に放送されている番組をそのまま表示するのが、「ライブモード」です。
一時停止機能や即時再生機能を実現しているのが、「タイムシフトモード」です。
「タイムシフトモード」では、実際に放送されている番組と比べて約2秒遅れで映像を表示しています。このため、チャンネルを切り替えても、実際に映像が切り替わるのは約2秒後になります。




### モードを切り替える

ご購入時の状態では、ライブモードで動作します。

■ タイムシフトモードに設定する

ライブモード中に、▶(再生)を押すと、タイムシフトモードになります。
一時停止機能や即時再生機能を使用できますが、パソコンの処理の負担が大きくなります。

■ ライブモードに設定する

タイムシフトモード中に■(停止)を押すと、ライブモードになります。
ライブモードは、パソコンの処理の負担を軽くすることができます。テレビ放送を見ながら、ワープロやゲームなどを同時に使用したいときなどに適しています。

チェック

- コピーガード信号の入った映像を入力すると、自動的にライブモードになります。コピーガード信号がなくなるまで、録画ボタンと再生ボタンは押せなくなります。
- ライブモードの場合は、通常のテレビ視聴以外の機能が使えません。

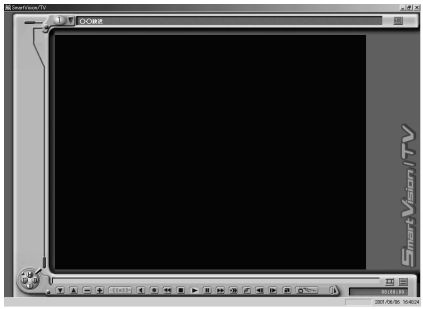
## SmartVision/TVでテレビを見る

**1 【ＴＶ】ボタンを押す、または「ランチ- ＮＸ」→「マルチメディア」→「SmartVision-TV」をクリックする**

SmartVision/TVの画面が表示されます。また、SmartVision/TVと同時にビットキャストローダーが起動して、画面右下のインジケータ領域（タスクトレイ）に が表示されます。

メモ

「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「SmartVision-TV」をクリックして起動することもできます。



チェック

- SmartVision/TVを起動中は、ビットキャストブラウザを起動できません。
- タイムシフトモードでSmartVision/TV動作時は、パソコンへの処理の負荷が大きくなります。他にアプリケーションが起動している場合、映像がコマ落ちしたり動作が不安定になる場合があります。SmartVision/TVを使用する際は、他のアプリケーションをあらかじめ終了しておいてください。
- SmartVision/TV起動中は、スタンバイ状態または休止状態にできません。
- はじめてSmartVision/TVを起動すると、「SmartVision/TVご利用にあたって」の画面が表示されます。この画面を起動時には表示させないようにするには、表示された注意事項をお読みの上、「次回起動時、このダイアログを表示しない」の☐をクリックし☑にしてください。
  次回起動時から、この画面が表示されなくなります。

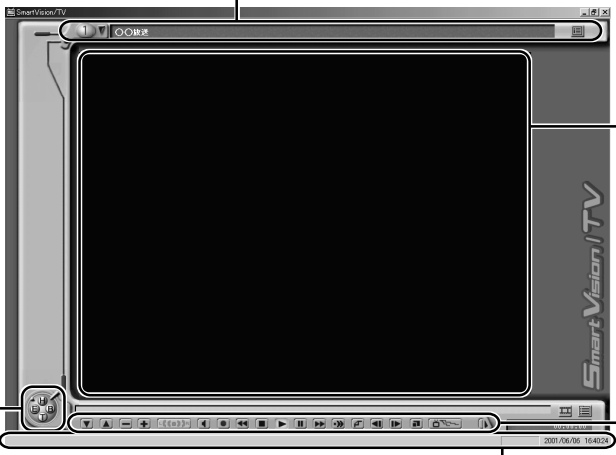
メモ

SmartVision/TVを利用できる解像度と表示色は、「800×600ピクセル、65536色（High Color（16ビット））」以上です。

参照

解像度と表示色の設定について→「添付ソフトの使い方」-「画面の設定」

## SmartVision/TV(テレビモード)のウィンドウについて

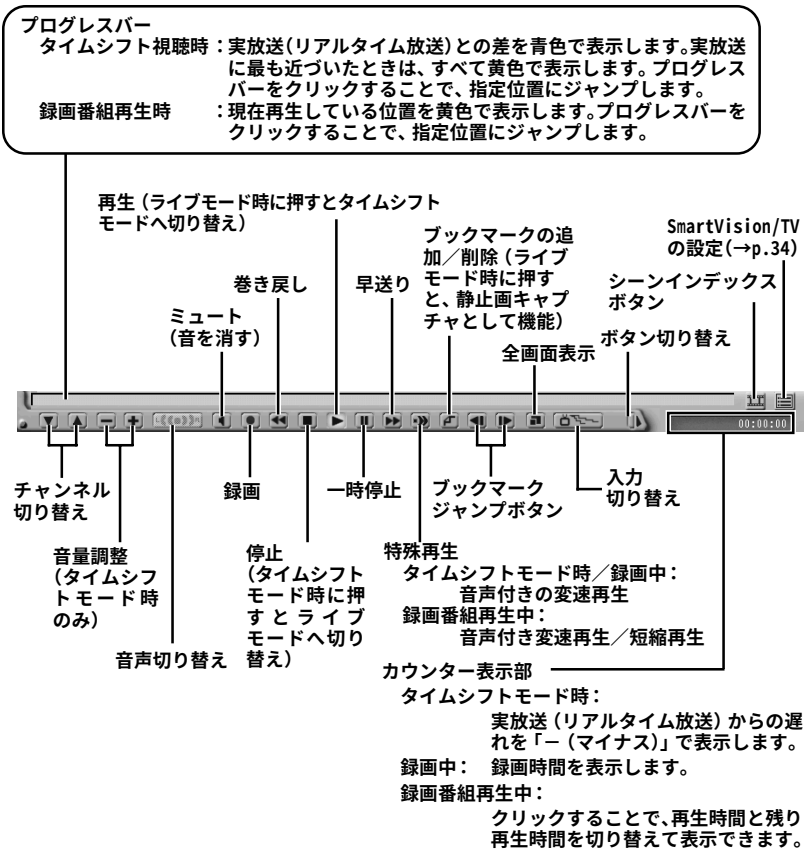



チェック

チャンネルバーの情報更新は1分に1度行われます。

## コントロールバーを使って操作する

**テレビを見るときは、コントロールバーのボタンを使ってチャンネルを変えたり、音声を切り替えたりします。**




チェック

**SmartVision/TVを使用中は、ビットキャストローダーの「チャンネル」や「入力切替え」は使用できません。**

参照

**ブックマークについて→PART3の「ブックマークを使う」（p.44）**
**再生スピード調整について→このPARTの「一時停止して見たい場面を見逃さない」（p.28）**
**音声について→このPARTの「音声を切り替える」（p.33）**

## 便利な操作のしかた

このパソコンでは、SmartVision/TVなどのテレビを見るアプリケーションやビデオを編集する場合に、ジョグホイールを使うと便利です。

テレビを見るときは、ジョグホイールを使うと、コントロールバーを操作しなくても、かんたんに録画中のテレビ番組の巻戻し、早送りができます。

| 機能 | ジョグホイールの操作 |
|---|---|
| 早送り | ホイールを右に回す※ |
| 巻戻し | ホイールを左に回す※ |
| 再生／一時停止 | ジョグホイールセンターボタンを押す<br>（ジョグホイールセンターボタンを押すたびに再生／一時停止が切り替わります） |

※：回し続けると2倍速～50倍速まで速さが変わります。

チェック

これらの機能は、SmartVision/TVがタイムシフトモード時や録画番組再生中に使うことができます。ライブモード時、ジョグホイールセンターボタンを押すとタイムシフトモードに切り替えることができます。

参照

ジョグホイールの使い方について→『もっと知りたいパソコン』のPART1「ジョグホイール」

## 一時停止して見たい場面を見逃さない（タイムシフトモード時）

料理番組のレシピやプレゼントの応募先などを書き写したいときに、画面を一時停止することができます。

1 コントロールバーの（一時停止）をクリックする
カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい遅れているのか時間が表示されます。

チェック

- 一時停止できる時間は、ご購入時の状態で5分間です。5分を過ぎると一時停止は自動的に解除され、一時停止した場面から再生が始まります。5分以上テレビの前を離れるときは、録画をおすすめします。
- 一時停止できる時間を長くしたい場合は、画面右下の(設定)をクリックし、「録画」タブの「タイムシフト可能時間」で変更できます。

参照

5分以上テレビの前を離れるときは→このPARTの「録画しながらテレビを見る」(p.30)

**2** 数分後、(再生)をクリックする
一時停止をしたところから再生が始まります。

**3** リアルタイムに追いつきたいときは、(早送り)、または(次のブックマークへ進む)をクリックする
をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、「早送り」ボタンを押しても何もかわりません。

メモ

の代わりに(特殊再生)をクリックすると、音声付きの変速再生ができます。再生速度は画面右下の(設定)をクリックし、「再生」タブの「特殊再生モードの選択」欄で「音声付き変速再生」の○をクリックして◉にし、「音声付き変速再生倍率の設定」欄で変更できます。

参照

特殊再生について詳しくは→PART3の「特殊再生モードを使う」(p.50)

## もう一度見たいシーンをすぐに再生する(タイムシフトモード時)

スポーツ番組の観戦中など、決定的瞬間を「もう一度見たい」と思ったら、巻き戻してすぐに見ることができます。

メモ

巻き戻すことができる時間は、ご購入時の状態で5分前までです。巻き戻し時間を長くしたい場合は、画面の右下の(設定)の「録画」タブの「タイムシフト可能時間」で変更できます。

1 (巻き戻し)をクリックする
カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間が表示されます。

2 見たい場面で、(再生)をクリックする

3 リアルタイムに追いつきたいときは、(早送り)、または(次のブックマークへ進む)をクリックする
をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンを押しても何もかわりません。

## 録画しながらテレビを見る

電話などでしばらくの間番組を見られないときは、一時停止では番組を見逃してしまうかもしれません。そんなときは録画をします。

1 コントロールバーの(録画)をクリックする
録画が始まります。

用事がおわったあと、録画終了を待たずに再生を始めて、引き続き番組を楽しむこともできます。放送済みの部分を見ている間も番組の録画は続いています。

録画しながら番組を見る方法や、録画終了後に番組を再生する方法について詳しくは、PART3をご覧ください。

参照

録画したまま番組を見るには→PART3の「録画終了を待たずに再生する」(p.42)
録画終了した番組を再生するには→PART3の「録画した番組を再生する」(p.47)

## 番組の詳細表示を見る

テレビ番組の詳細情報を見るには、あらかじめテレビ番組表を受信しておく必要があります。

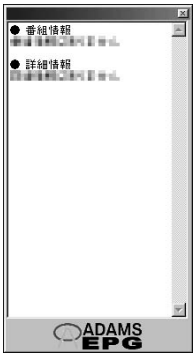
参照

テレビ番組表の受信→PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)

1 「SmartVision/TV」の画面右上の(番組詳細情報表示)をクリックする
番組の詳細が表示されます。

メモ

- テレビ番組表の詳細情報は、(番組詳細情報表示)をクリックした時の情報が表示されます。テレビ番組表の詳細情報を更新したいときは、もう一度このボタンをクリックしてください。
- 番組詳細情報を自動更新させたい場合は、「SmartVision/TV」画面の右下にある(設定)をクリックし、「データ放送／番組詳細」タブの「番組詳細情報表示の自動更新」欄で、「自動更新する」をクリックして☑にし、「OK」ボタンをクリックしてください。




チェック

録画済データ再生中は、「番組詳細情報表示」内に、総録画時間が表示されます。

詳細情報のウィンドウを閉じるには、×をクリックします。

## 裏番組の一覧を表示する

テレビ番組表の受信が完了していると、「SmartVision/TV」で番組を視聴しているときに、裏番組とその放送局名の一覧を表示できます。一覧から見たい裏番組をクリックして、チャンネルを変えることもできます。

1 (裏番組表示)をクリックする

2 見たい番組名をクリックする

テレビ番組表が受信されていないときは、放送局名または「放送局名なし」と表示されます。

## ウィンドウサイズを変更する

テレビの画面サイズは自由に変更できます。

### 全画面表示する

ディスプレイいっぱいにテレビの画面を表示します。

1 コントロールバーの(全画面表示)をクリックする

全画面表示時は、キーボードのを押すごとにズーム→ワイド→ノーマルの順で切り替わります。

2 NXパッドの左のクリックボタンを押す
元のサイズに戻ります。

### 好きなサイズに変更する

**1** ウィンドウの枠にマウスポインタを合わせ、↖が↖に変わったらドラッグする

チェック

ウィンドウ右上のボタンが🗗のときは、ウィンドウが最大化されているので、サイズの変更はできません。好きなサイズにするには、🗗をクリックして、🗖にしてから、上記の手順にしたがってサイズを変更してください。

## 音声を切り替える

SmartVision/TVの画面右下にある(設定)をクリックし、「映像音声」タブの「音声多重放送」を「主＋副音声」に設定しているときは、音声を切り替えることができます(ご購入時の状態では「主音声のみ」が選択されています)。(音声出力切り替え)をクリックして音声を切り替えます。

このボタンを押すごとに、
左音声のみ→右音声のみ→両音声→左音声のみ→…
と切り替わる

音声多重放送でないときにこのボタンを押すと、ステレオ放送時には左、右それぞれの音が聞こえ、モノラル放送時は音は変化しません。

メモ

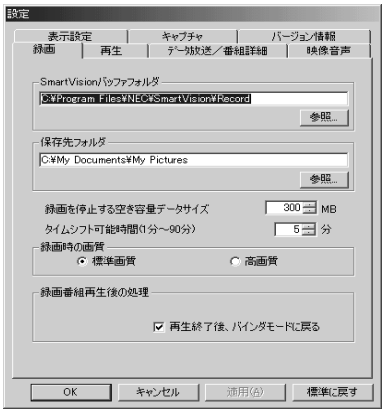
- 番組によっては副音声がなく、ボタンをクリックしても主音声しか出力されない場合があります。
- 左音声のみ／右音声のみの場合、両方のスピーカーに同じ音が出力されます。

## SmartVision/TVの設定について

SmartVision/TVの画面右下にある(設定)をクリックして表示される「設定」画面では、次のような設定ができます。

- SmartVisionバッファフォルダの指定、録画データの保存先フォルダの指定、録画を停止する空き容量データサイズ、タイムシフト可能時間、録画時の画質(標準画質／高画質)、録画番組再生後の処理
- 特殊再生(音声付き変速再生／短縮再生)の選択、音声付き変速再生倍率の設定、短縮再生時間の設定、ブックマークジャンプ機能、ジョグホイール(ホイールマウス)対応
- SmartVision/TV動作中の地上波データ放送受信許可、番組詳細情報表示の自動更新設定、ADAMS-EPGデータの読み込み
- 音声多重放送時の音声、ボリュームコントロールの使用方法、画面のカラー調整
- オンスクリーン ディスプレイ機能
- 静止画キャプチャ保存用フォルダの指定
- フルスクリーン時のワイドモードの設定

**1** 画面右下の(設定)をクリックする
「設定」画面が表示されます。




参照

設定方法について詳しくは→SmartVision/TVのオンラインヘルプ

チェック

「録画を停止する空き容量データサイズ」と「タイムシフト可能時間」を変更する場合は、現在予約している番組の録画に必要な容量を考慮して行ってください。

## SmartVision/TVを終了する

1 「SmartVision/TV」の画面右上の×をクリックする

PART

3

# テレビ番組を録画しよう

テレビの番組表をパソコンに取り込んで、番組の録画予約や視聴予約ができます。SmartVision/TVなら、録画中の番組を録画の終了を待たずに再生することができます。

# テレビ番組を録画する

チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

## 録画について

チェック

一般のビデオ機器でテレビ番組を録画するのと同じように、パソコンにテレビ番組の動画を取り込めます。ビデオテープに録画する代わりにパソコンのハードディスクに記録します。

動画をハードディスクに記録するには、たいへん大きなハードディスク容量を必要とします。記録した動画でハードディスクがいっぱいになる前に、圧縮して保存したり、こまめに不要な動画ファイルを削除するようにしましょう。

### 録画(動画キャプチャ)の制限について

録画中に以下のような状態になると、録画は自動的に終了します。

● SmartVision/TVの場合

ハードディスクの残り容量が、画面右下の(設定)をクリックし、「録画」タブの「録画を停止する空き容量データサイズ」で設定している容量(ご購入時の状態では「300Mバイト」)+「タイムシフトバッファ」(ご購入時の状態では標準画質で約230Mバイト、高画質で約260Mバイト)より少なくなったとき

● ビットキャストブラウザの場合

- 録画したテレビ番組のファイルサイズが4Gバイトを超えたとき
- ハードディスクの残り容量が、40Mバイトより少なくなったとき

メモ

- 静止画や動画をパソコンに取りこむことを「キャプチャ」または「キャプチャする」といいます。キャプチャした内容(静止画や動画など)は、画像ファイルや動画ファイルとして記録しておくことができます。
- ビットキャストブラウザでの録画方法についてはビットキャストブラウザのオンラインマニュアルをご覧ください。

### 編集目的で録画するときの注意

- SmartVision/TVで録画したテレビ番組を、あとでVideoStudioで編集する場合は、高画質モードで録画しておくことをおすすめします。
- 市販の編集ソフトでは録画したデータを編集できない場合があります。必ず、お使いの編集ソフトで編集可能なデータをご確認ください。また、市販の編集ソフトでは長時間のMPEGデータを編集できません（1時間を目安に録画してください）。

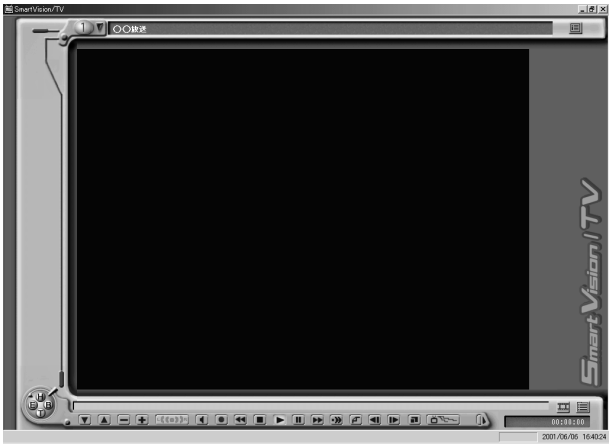
高画質モードに変更するには、画面右下の（設定）をクリックし、「録画」タブの「録画時の画質」欄で変更します。

## SmartVision/TVを起動する

**1** 【ＴＶ】ボタンを押す、または「ランチ - ＮＸ」→「マルチメディア」→「SmartVision-TV」をクリックする
SmartVision/TVが起動します。

メモ

「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「SmartVision-TV」をクリックして起動することもできます。



## 番組を録画する

### 1 録画したいテレビ番組を表示する

参照

テレビ番組のチャンネル切り替え→PART2の「コントロールバーを使って操作する」(p.27)

### 2 (録画)をクリックする

録画がはじまります。

チェック

- 録画する画質は、ご購入時の状態では「標準画質」に設定されています。録画する画質を「高画質」にしたい場合は、画面右下の(設定)をクリックし、「録画」タブの「録画時の画質」欄で変更できます。ただし、「高画質」で録画すると、録画中にテレビを見ることはできません。
- 1時間録画するのに必要なハードディスク容量は、次のとおりです。

| | SmartVision/TVの場合 | ビットキャストブラウザの場合 |
|---|---|---|
| 標準画質 | 2.8Gバイト | 1.1Gバイト |
| 高画質 | 3.1Gバイト | 1.1Gバイト |

- あらかじめテレビ番組表を受信しておくと、録画したテレビ番組は、自動的にジャンル別に保存されます。テレビ番組表を受信した後に録画することをおすすめします。
- コピーガード信号ありの映像の場合、「録画」ボタンを押すことはできません。

### 3 録画を終了するときは■(停止)をクリックする

録画したテレビ番組は、自動的にパソコンのハードディスク(ご購入時の状態では「C:¥My Documents¥My Pictures」)に保存されます。録画したテレビ番組を再生するときは、このPARTの「録画したテレビ番組を再生する」(p.47)をご覧ください。
また、録画終了を待たずに再生することもできます。詳しくは、次の「録画終了を待たずに再生する」をご覧ください。
録画したテレビ番組の名称は、次のルールでバインダーモードの「録画番組選択エリア」(→p.49)に表示されます。

- ADAMS-EPGのデータがある場合
  チャンネルバーに表示されている番組名称がそのまま使われます。
- ADAMS-EPGのデータがない場合
  「番組情報はありません」と表示されます。

参照

テレビ番組表を受信する→PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)

メモ

実際のファイル名は、エクスプローラ等でご覧になった場合、録画したときの年／月／日／時間になっています。

チェック

SmartVision/TVを使って、コピーガード信号の入った外部入力(ビデオ)からの映像は録画できません。コピーガード信号を検出した場合、強制的にライブモードに切り替わります。

## 録画終了を待たずに再生する

SmartVision/TVでは、録画中でも録画終了を待たずに番組の最初から見ることができます。早送りをしていけば、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

**1** コントロールバーの（一時停止）をクリックする

**2** 数分後、（再生）をクリックする
一時停止をしたところから再生が始まります。

**3** リアルタイムに追いつきたいときは（早送り）、または（次のブックマークに進む）をクリックする
をクリックするたびに追いつくスピードが早くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンを押しても何もかわりません。

**4** 録画を終了するときは、（停止）をクリックする
をクリックすると、録画した番組は「録画のタイトル」のリストに追加され、バインダーモードで見ることができるようになります。

チェック

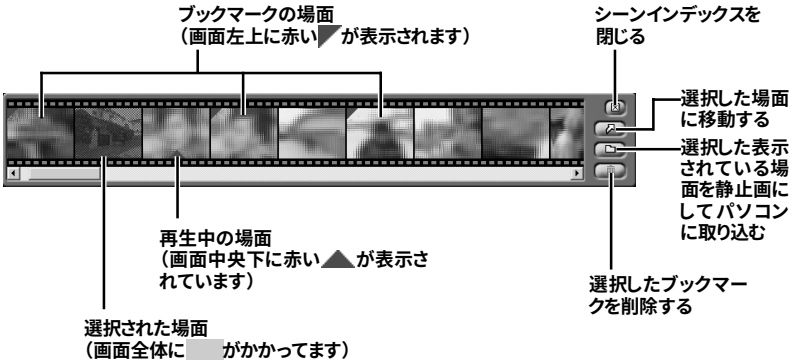
「高画質」で録画中の場合は、テレビを見たり、再生することはできません。録画を終了してから、バインダーモードで再生して見ることになります。

## シーンインデックス機能を使う

**シーンインデックス機能を使うと、録画した番組の場面の変わり目をサムネイルで表示することができます。録画中や再生中に追加したブックマークの場面も同時に表示されます。また、サムネイルで表示された場面を静止画にしてパソコンに取り込むことができます。**

**1 (シーンインデックス)をクリックする**

**シーンインデックスが表示されます。**




チェック

- **シーンインデックスで表示されている▲(再生中の場面)の位置は、短縮再生した場合、一致しないことがあります。**
- **シーンインデックスには最大で64個まで登録できます。64個を越えた場合は、古いものから削除されます**

## ブックマークを使う

ブックマーク機能は、録画した番組を便利に再生できるように、番組にしおりをつける機能です。また、拡張機能としてブックマークがついた場面を静止画としてハードディスクに保存することができる静止画キャプチャ機能があります。
ブックマーク機能で作成されるブックマークには、2種類あります。

### ● 自動的に作成されるブックマーク

ブックマークには、SmartVision/TVが自動的に作成するブックマークがあります。SmartVision/TVが作成するブックマークは、録画した番組の場面の変化が大きいシーンで自動的に作成されるので、シーンインデックス機能で番組のおおよその流れがわかります。ただし、必ずしも場面の変わり目でブックマークが作成されるとは限りません。
シーンインデックスで左上に赤い◤の表示されないブックマークは、SmartVision/TVが自動的に作成したブックマークです。

チェック

SmartVision/TVが自動的に作成するブックマークは削除することができません。

### ● ユーザが作成するブックマーク

録画した番組を再生中、あるいはタイムシフトモードで視聴中に(ブックマーク)を押すとブックマークが作成されます。また、ライブモード時に(ブックマーク)を押すと静止画をキャプチャすることができます。ご購入時の状態ではキャプチャした静止画は自動保存されず、シーンインデックスに登録されるのみです。手動で保存する場合は、「静止画にしてパソコンに取りこむ」(→p.46)をご覧ください。自動保存する場合は、「設定」ボタン→「キャプチャ」タブで「静止画を保存する」の☐をクリックして☑にしてください。

ブックマークやキャプチャした静止画は、シーンインデックスにサムネイル表示される画面の左上に赤い◤を付けて登録されます。

チェック

- 「高画質」での録画中は、ブックマークを追加できません(ご購入時の状態では「標準画質」に設定されています)。
- ブックマークは3秒以上の間隔で設定してください。3秒未満で設定すると、直前のブックマークは削除されます。

1 録画中、後でもう一度見たい場面が出てきたら、(ブックマーク)をクリックする
同様に、複数のブックマークを設定することができます。

**2** ブックマークを設定したシーンを見るときは、(一つ前のブックマークに戻る)をクリックする
前のブックマークのある場面から再生が始まります。ブックマークがないときは録画の先頭に戻ります。

**3** 次のブックマークに進むには、(次のブックマークに進む)をクリックする
次のブックマークのある場面に移動します。ブックマークがないときは録画の最後に進みます。

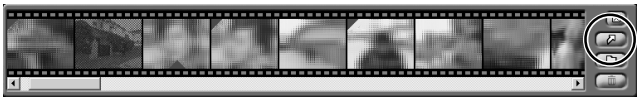
チェック
ライブモードの場合、静止画キャプチャの設定が約2秒遅れます。

## 見たい場面に移動する

シーンインデックス機能を使うと、サムネイルで表示されている場面に移動することができます。

**1** 移動したい場面をクリックする
選択された場面に がかかります

**2** (ジャンプ)をクリックする



選択した場面に移動します

メモ
移動したい場面をダブルクリックして移動することもできます。

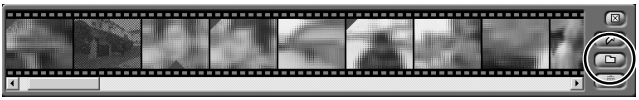
チェック
タイムシフトモードでは、タイムシフト可能時間よりも前のブックマーク(無効になったブックマーク)も、そのままサムネイルに表示されます。タイムシフト可能時間よりも前のブックマークにジャンプしようとした場合、タイムシフト可能な時間の先頭にジャンプします。

## 静止画にしてパソコンに取り込む

シーンインデックス機能で表示されているサムネイルを静止画にしてパソコンに取り込むことができます。

**1** 静止画にしたい場面をクリックする
選択された場面に　がかかります

**2** (保存)をクリックする
「名前をつけて保存」画面が表示されます。



**3** 保存したい場所を選び、ファイル名を指定して保存をクリックする

チェック

パソコンに取り込むことができる静止画のサイズは、SmartVision/TVのモードや録画した番組の画質によって異なります。また、取り込んだ静止画は実際のテレビ画面との縦横比率も異なりますが、「ペイント」などのビットマップ編集ソフトを使って縦横比率を編集することができます。

各モードと画質における静止画の詳しいサイズは、次の通りです。

| | |
|---|---|
| ライブモード | 320×240ドット |
| タイムシフトモード、標準画質録画データ | 288×480ドットまたは320×480ドット |
| 高画質録画データ | 640×480ドット |

# 録画したテレビ番組を再生する

## 録画した番組を再生する

録画したテレビ番組を見るには、バインダーモードに切り替えます。

**1** 【ＴＶ】ボタンを押す、または「ランチ - ＮＸ」→「マルチメディア」→「SmartVision-TV」をクリックする
SmartVision/TVが表示されます。

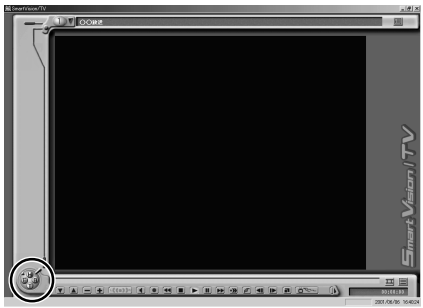
メモ

「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「SmartVision-TV」をクリックして起動することもできます。

チェック

録画データに何らかの異常が発生した場合は、再生できないことがあります。異常データは、ハードディスクのデフラグを定期的に行っていない場合に発生しやすくなります。定期的なデフラグの実行をおすすめします。

**2** モード切替ベゼルのBをクリックする



バインダーモードに切り替わります。

### 3 再生したい録画番組の保存先を指定する

通常は画面右下の(設定)をクリックし、「録画」タブの「保存先フォルダ」欄で指定した保存先(ご購入時の状態では「C:¥My Documents¥My Pictures」)が表示されます。変更する場合は、バインダーモード画面右上の をクリックして、番組を保存したフォルダを指定してください。

チェック

「録画のタイトル」の一覧に見たい番組のタイトルがない場合は、「SmartVision/EPG」の「予約一覧」で「予約実行結果」を確認(→p.70)してください。

参照

録画できていないときは→PART6の「録画予約した番組が録画されていない」(p.132)

### 4 ジャンルを選択する

テレビ番組表の情報を取得済みの場合は、録画した番組は自動的にジャンル別に分けられています。再生したい番組のジャンルをクリックしてください。

### 5 再生したい番組をダブルクリックする

再生が始まります。
青字で表示されている番組は、まだ再生を行っていない状態を示します。

## バインダーモードのウィンドウについて

**プレビューエリア**
選択中の番組の先頭の映像が静止画で表示されます。

**録画番組選択エリア**
録画したテレビ番組をジャンル別に一覧表示します。録画ファイルを右クリックしたメニューから、再生、名前変更、ファイルの削除、既視聴／未視聴の設定、エクスポート、録画ファイルの表示モードの切り替えを行うことができます。

**情報表示エリア**
「録画番組選択エリア」で選択した録画ファイルの詳細情報を表示します。

**モード切り替えベゼル**

### ● モード切り替えベゼルについて

テレビモード時と同じです。詳しくはPART2の「テレビ番組をみる」(→p.24)をご覧ください。

チェック

- テレビ番組表(→p.14)を受信した後に録画した番組は、自動的にジャンル別に保存されています。
- 録画した番組を、VideoStudioなどの映像編集用アプリケーションで活用する場合、「情報表示エリア」の「MPEGファイル名」に表示されているファイルを指定してください。なお、SmartGalleryを使用すると簡単に編集用アプリケーションにデータを渡すことができます。
- VideoSutdio以外の編集ソフトを使用する場合、編集できるファイルはここに表示されたもののみです。
- あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

参照

SmartGalleryについて→『もっと知りたいパソコン』PART3の「マルチメディアファイルの管理機能」

## 特殊再生モードを使う

録画した映像の再生中に、コントロールバーの(特殊再生)を押すと、次のような再生方法を使うことができます。

- 音声付き変速再生(ご購入時の設定)
  映像が早送りになる再生方法です。音声はダイジェストで聞くことができます。
- 短縮再生機能
  会話や字幕などの場面をパソコンが判別して抜き出し、短縮して見ることができる再生方法です。再生のスピードは普通です。

### ■ 特殊再生モードの設定をする

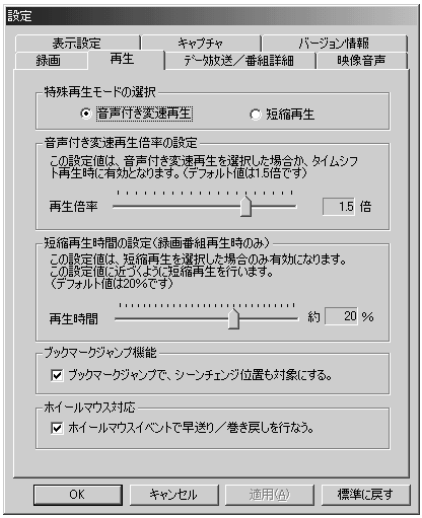
**1** (設定)をクリックする
「設定」画面が表示されます。

**2** 「再生」タブをクリックする

チェック

短縮再生機能は、画面上部2/3に表示される映像の切り替わりや、画面の下1/3に表示されるテロップ等を参考に画像検出を行っています。従って、映像の表示内容によっては、期待した抽出効果が得られない場合があります。

**3** 使用する特殊再生モードの○をクリックして◉にする



チェック

- 「音声付き変速再生倍率の設定」で再生倍率を変更すると、音声付き変速再生の早さを設定できます。
- 「短縮再生時間の設定」で再生時間を変更すると、録画時間に対する短縮の割合を設定できます。

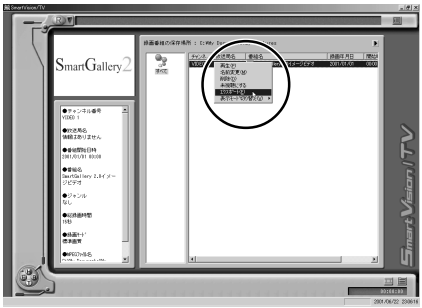
**4** 「OK」をクリックする

## エクスポート機能を使う

エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを保存することができます。分割して保存することもできます。録画した番組のデータを移動したり、CD-Rに保存するときに便利です。

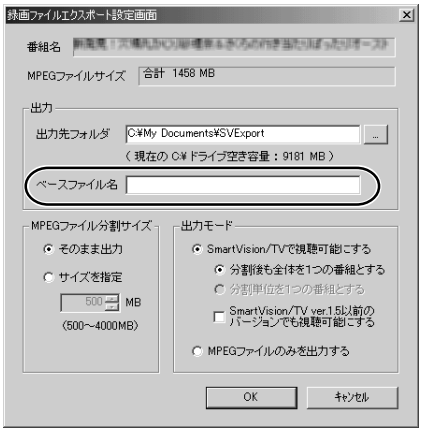
**1** バインダーモードに切り替える（→p.47）

**2** 分割して保存したい番組を右クリックして、表示されたメニューの「エクスポート」をクリックする




「録画ファイルエクスポート設定画面」が表示されます。

## 3 ベースファイル名を指定する




## 4 「MPEGファイル分割サイズ」を選択する

保存するファイルの分割サイズを指定します。CD-Rなどに保存する場合は、「サイズを指定して分割」を選択して、CD-Rに保存できるサイズを指定してください。

●そのまま出力
ストリーム全体をひとつのファイルとして出力します。ただし、ファイルの大きさが4GBより大きくなる場合は、自動的に4GBごとに区切ってファイルが保存されます。

●サイズを指定して分割
ファイルの大きさを指定して保存することができます。ファイルの大きさは500MB～4000MBの範囲で1MB単位で指定することができます。

## 5 「出力モード」を選択する

保存するファイルの出力モードを指定します。出力モードには2種類あります。

●SmartVision/TVで視聴可能にする
SmartVision/TVで視聴するための制御ファイルを同時に作成します。

●MPEGファイルのみを出力する
SmartVision/TVで視聴するための制御ファイルを作成せずに、MPEGファイルだけを作成します。

## 6 「OK」ボタンをクリックする

エクスポートが終了すると、「エクスポート正常終了」画面が表示されます。

## 7 「OK」ボタンをクリックする

# 録画予約する

チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。



## SmartVision/EPGを起動する

テレビ番組の録画予約をしてみましょう。予約した時刻になると、SmartVision/TVが起動して、自動的に録画が始まります。

1 「ランチ-NX」→「マルチメディア」→「SmartVision-EPG」または「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「SmartVision-EPG」をクリックする

SmartVision/EPG（テレビ番組表）が表示されます。

メモ

- SmartVision/EPGは、SmartVision/TVのEPGモード（→p.15）でをクリックして起動することもできます。EPGモードはモード切替ベゼル（→p.26）から起動できます。
- SmartVision/TVで録画したテレビ番組を、あとでVideoStudioで編集する場合は、「高画質」モードで録画することをおすすめします。

初回起動時など、データがないときは、番組表の受信設定画面が表示されます。この場合は、番組表の受信設定をしてください。

参照

番組表の受信設定→PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」（p.7）

## 録画予約時のご注意

- 予約は最大128件まで行えます。
- 「繰返し」では毎日、毎週の同じ時刻に予約を設定できます。連続ドラマなどを録画するときに利用できます。
- 「モード」で「視聴」に設定すると、視聴予約ができます。このモードでは録画はしませんが、予約した時間にビットキャストブラウザが起動します。番組を忘れずに見たいときに便利です。
- 「モード」で「高画質」や「標準画質」に設定すると、選んだ画質で録画予約できます。
- 「モード」で「データ放送」を選択した場合は、PART1の「データ放送予約をする」(→p.19)で設定したアプリケーションが起動します。
- 録画するアプリケーション(→p.20)をSmartVision/TVに設定した場合、「高画質」で録画すると、録画中にテレビを見ることができなくなります。
- 「サイズ」には、録画に必要なおおよそのハードディスク容量が表示されます。1時間の録画に必要な空き容量は次のとおりです。

| | SmartVision/TVの場合 | ビットキャストブラウザの場合 |
|---|---|---|
| 標準画質 | 2.8Gバイト | 1.1Gバイト |
| 高画質 | 3.1Gバイト | 1.1Gバイト |

なお、録画に必要な空き容量が残っていないときは、エラーメッセージが表示されます。保存場所は、画面右下の(設定)をクリックし、「録画」タブの「保存先フォルダ」欄で変更できます。

参照

ハードディスクの空き容量の確認方法について→「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「ハードディスク」

- SmartVision/EPGで、(設定)→「詳細設定」タブ→「予約実行後の動作」の設定により、録画予約後の動作が異なります。録画予約後の動作について詳しくは、「予約実行後のパソコンの動作」(p.20)をご覧ください。

チェック

- 予約したいテレビ番組の時刻に、すでに「テレビ番組表」の受信予約がされている場合、テレビ番組の予約をしようとすると「ADAMS-EPG取得時刻と重複しています。予約しますか?」というメッセージが表示されます。そのままテレビ番組を予約するには「はい」をクリックしてください。
- 予約したいテレビ番組の時刻に、すでに別のテレビ番組の予約が入っている場合は、先に予約している方が優先されます。
- ビットキャストブラウザを録画に使用するときは、ビットキャストブラウザの「キャプチャ設定」ダイアログの「キャプチャ時間を指定する」のチェックを外し、「自動保存」にチェックをつけておいてください。
- ビットキャストブラウザをお使いの場合、予約録画では、ひとつの番組につき最長3時間まで録画できます。
- 録画と録画など、複数の番組を同じモードで予約する場合は、間隔をあけずに予約できます。
- 視聴と標準画質、あるいは高画質と標準画質など異なるモードで複数の番組を予約する場合は、すでに予約済の番組の開始2分前から終了1分後までの時間帯に重なる別の番組の予約はできません。
- 録画準備のために、実際の録画開始時刻は予約設定した開始時刻よりも数秒遅くなります。
- 実際の録画終了時刻は、予約設定した終了時刻よりも数秒早くなります。
- 予約を行う場合は、システムスタンバイの設定を5分以上に設定してください。

## 番組表から番組を選んで予約する

PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)で受信したテレビ番組表を使って、テレビ番組の録画を予約してみましょう。

チェック

予約したいテレビ番組の時刻に、すでに「テレビ番組表」の受信予約がされている場合、テレビ番組の予約をしようとすると「ADAMS-EPG取得時刻と重複しています。予約しますか?」というメッセージが表示されます。そのままテレビ番組を予約するには「はい」をクリックしてください。

予約したいテレビ番組の時刻に、すでに別のテレビ番組の予約が入っている場合は、先に予約している方が優先されます。

メモ

番組を録画するために、パソコンの時刻が正しく設定されていることを確認してください。
タイムアジャスト機能を使って、パソコンの時刻を設定することもできます。

参照

日付と時刻の設定のしかた→「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「よくある質問」
タイムアジャスト機能→PART6の「録画予約した番組が録画されていない」(p.132)

**1** 日付の横の◀または▶をクリックして予約したい日付を表示する

**2** 放送局名の横の◀または▶をクリックして予約したい放送局名を表示する

**3** 番組表を上下にスクロールして予約したい時間帯を表示する

チェック

録画予約は、現在の時刻から3分以上後の番組が対象です。

**4** 予約したい番組名をクリックする
左側の「詳細情報」欄に選択した放送局名と時間、詳細情報が表示されます。

**5** 予約をクリックする
「予約設定」の画面が表示されます。

メモ

番組名をダブルクリックしても予約設定の画面が表示されます。

**6** 「番組名」「予約日時」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰返し」「音声モード」を確認する

**7** 「モード」で▼をクリックして「標準画質」または「高画質」を選択する

**8** 「OK」ボタンをクリックする
これで番組の予約ができました。

## 「予約設定」画面について

### 繰返し

・1回のみ：1回だけ録画します。
・毎日：毎日同じ時刻に録画します。
・毎週：毎週同じ曜日の同じ時刻に録画します。

毎日・毎週の予約は連続ドラマなどを録画するときに便利です。

### モード

・視聴：　予約時刻になると、録画せずに番組を表示します。
・高画質：　高画質モードで番組を録画します。SmartVision/TVで録画する場合、高画質モードでは録画中にテレビを見たり、「追っかけ再生機能」を利用することはできません。
・標準画質：　標準画質モードで番組を録画します。SmartVision/TVで番組を見ながら録画するときや、「追っかけ再生機能」を利用するときは、標準画質モードを選択してください。
・データ放送：　予約した時間になると「データ放送予約をする」(p.19)で設定したアプリケーションが起動します。

### 音声モード

・主音声：主音声のみ録音します。
・副音声：副音声のみ録音します。
・主＋副音声：主音声、副音声の両方を録音します。

モノラル放送やステレオ放送の場合は、設定に関係なく録音されます。

### HDDの空き容量

現在のハードディスクの空き容量が表示されます。

実際に録画できる容量は、下記の容量を引いた値になります。
・録画を停止する空き容量データサイズ
・タイムシフトバッファ容量
・既に予約している番組の録画に必要な容量

### サイズ

録画に必要なハードディスク容量の概算が表示されます。1時間の録画に必要な空き容量の目安は次の通りです。

標準画質：約2.8GB
高画質：約3.1GB

録画に必要な空き容量が残っていないときは、エラーメッセージが表示されます。

## 手動で番組を予約する

**録画予約したい時刻までに番組表が受信できないなど、番組表を使った予約ができないときは、手動で予約ができます。**

**1** (手動)をクリックする

**2** 「番組名」「予約日時」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰返し」「音声モード」を設定する

**3** 「モード」で▼をクリックして「標準画質」または「高画質」を選択する

**4** 「OK」ボタンをクリックする
これで番組の予約ができました。

## 検索して予約する

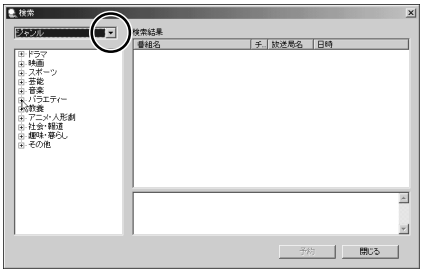
### ジャンルや出演者で検索する

予約したい番組の放送局や放送時間がわからないときは、ジャンルや出演者名から番組名を検索して予約ができます。

**1** (検索)をクリックする

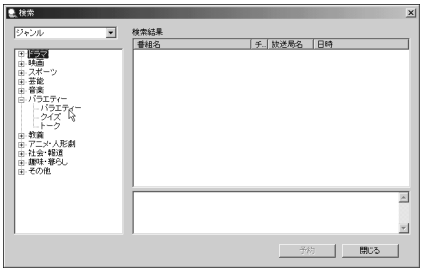
「検索」画面が表示されます。

**2** をクリックして「ジャンル」または「人名」を選択する
ここでは「ジャンル」を選択した場合を例にして説明します。




**3** をクリックする
ここでは「バラエティー」の をクリックします。

**4** 検索したい「キーワード」をクリックする
ここでは「バラエティー」を選択します。




右側の「検索結果」欄にキーワードに関連のある番組が表示されます。

**5** 予約したい番組名をクリックする

**6** 「予約」ボタンをクリックする

**7** 「番組名」「予約日時」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰返し」「音声モード」を確認する

**8** 「モード」で▼をクリックして「標準画質」または「高画質」を選択する

**9** 「OK」ボタンをクリックする

### 10 「閉じる」ボタンをクリックする

これで番組の予約ができました。

## キーワードを入力して検索する

### 1 (検索)をクリックする

「検索」画面が表示されます。

### 2 をクリックして表示されたメニューから「キーワード入力」をクリックする

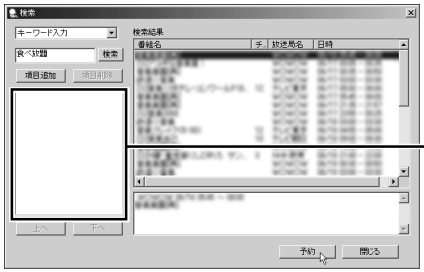
### 3 好きなキーワードを入力して、「検索」をクリックする

探したい番組に関連するキーワードを入力してください。

メモ

検索のコツはホームページの検索と同じです。検索結果を絞り込みたいときは、キーワードの後ろに空白を1文字空け、別のキーワードを入力して検索します。両方のキーワードに関連した番組だけが検索されます。

キーワードに関連のある番組が表示されます。




この欄には、自分で入力したキーワードの履歴の他に、番組の予約傾向から自動的に抽出されたキーワードが登録されます。

参照

ホームページの検索→『使っておぼえるパソコンの基本』PART1の「インターネットで情報収集する」

このあとは、「ジャンルや出演者で検索する」の手順5（→p.61）以降を行って、番組の予約を完了させてください。

メモ

「検索結果」欄には、プリセットチャンネルで設定していないチャンネルの検索結果が表示されることがあります。また一部地区では、同一の放送が複数の局で行われていることがあり（例：北海道や関西地区のNHK総合）、同一の内容が検索結果として複数表示されます。その場合は、「チャンネル」に数字が表示されているものを選択して予約を行ってください。

## 予約の確認や変更をする

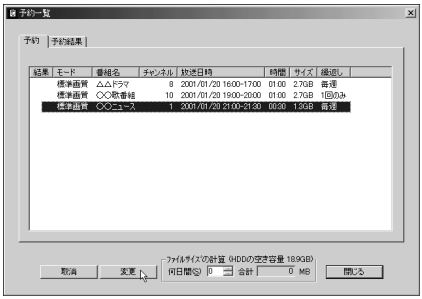
### 1 (一覧)をクリックする

「予約一覧」画面が表示されます。

メモ

- 予約結果の確認もできます。予約結果は、「予約結果」タブをクリックすると表示されます。(→p.70)
- 予約一覧は、インジケータ領域(タスクトレイ)の(SmartVision/EPG)を右クリックして表示されるメニューから「予約一覧」をクリックして表示することもできます。

### 2 番組名をクリックする




### 3 「変更」ボタンをクリックする
「予約設定」画面が表示されます。

メモ

- 番組名をダブルクリックしても予約設定の画面が表示されます。
- 予約を取り消したいときは、取り消したい予約の番組名を選択して「取消」をクリックし、「OK」をクリックします。

## 4 変更したい項目を修正する

メモ

同じような内容の番組を何度も予約していると、「OK」ボタンの上あたりにキーワード検索用のキーワードが自動的に検出されて表示されます。

## 5 「OK」ボタンをクリックする

## 6 変更内容を確認する

メモ

「何日間」に日数を設定すると、録画に必要なハードディスク容量を表示します。「3」と設定すると、当日を含めて「3日」の間に録画予約している時間を合計して、必要なハードディスク容量を表示します。
録画時には、十分な空き容量を確保してください。
保存場所は、画面右下の（設定）をクリックし、「録画」タブの「保存先フォルダ」欄で変更できます。

**7** 「閉じる」ボタンをクリックする
これで予約の変更ができました。

## 番組を録画する

### スタンバイ状態（サスペンド）または休止状態にする

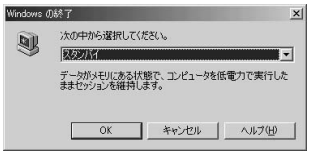
録画予約をした後、パソコンを使用しないときは、パソコンをスタンバイ状態（サスペンド）または休止状態にしておきます。予約した時間になると、パソコンは自動的にスタンバイ状態（サスペンド）または休止状態から復帰し、SmartVision/TVが起動して自動的に録画を始めます。

**1** ×をクリックする
番組表の表示を終了します。

**2** 「スタート」ボタン→「Windowsの終了」をクリックする

**3** ▼をクリックして表示されたメニューの中から「スタンバイ」または「休止状態」をクリックする
録画終了後は、（設定）→「詳細設定」タブ→「予約実行後の動作」の設定により、動作が異なります。

**4** 「OK」ボタンをクリックする




スタンバイ状態（サスペンド）または休止状態になります。

チェック

ビットキャストローダーが起動しているときは、スタンバイ状態（サスペンド）または休止状態にできません。

メモ

- 頻繁に録画またはタイムシフトモード視聴を行う場合（週10時間以上）は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために週1回程度は、デフラグ（「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」→「デフラグ」）を実行してデータを整理することをおすすめします。なお、大容量のハードディスクのデフラグには時間がかなりかかります。十分な時間が取れるときに実施してください。
- パソコンがスタンバイ状態（サスペンド）または休止状態になると、消費電力が低く抑えられます。

参照
デフラグについて→「添付ソフトの使い方」-「デフラグ」

## 録画予約を実行する

録画予約時間が近づき、予約開始5分前になると、画面右下のインジケータ領域（タスクトレイ）の（SmartVision/EPG）の表示が以下のように変わり、もうすぐ録画が始まることを点滅して知らせてくれます。

5分前　　1分前

また、予約モードや番組名を表示します。

パソコンを使用中の場合は、使用しているソフトを終了して録画できる状態にしてください。録画に使用するソフトが起動している場合は、終了する必要はありません。
録画が始まると、画面右下のインジケータ領域（タスクトレイ）の が に変わります。録画が終了すると、 の表示に戻ります。
SmartVision/TVが起動していない場合は、予約開始時刻約2分前になるとSmartVision/TVが自動起動します。

チェック

録画実行中に、録画を中断してもインジケータ領域（タスクトレイ）の表示は のままになっていますが、実際に録画は中断しています。

メモ

番組表を受信するために、パソコンの時刻を正しく設定してください。

参照

日付と時刻の設定のしかた→「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「よくある質問」
タイムアジャストについて→PART6の「録画予約した番組が録画されていない」(p.132)

チェック

ビットキャストブラウザやVideoStudio、Jet-Audio Playerなど、SmartVision/TV以外の映像を表示するソフトをご使用中は、SmartVision/TVはご使用できません。

### 視聴予約やデータ放送予約を実行する

視聴予約やデータ放送予約(文字放送やADAMS放送、ビットキャスト放送の予約)を実行するときは、SmartVision/TVを終了してください。SmartVision/TVが起動していると予約を実行できません。
視聴予約の場合、予約開始時間約2分前になると、ビットキャストブラウザが自動起動して番組を表示します。
データ放送予約で起動するアプリケーションの切り替えは、「設定」画面の「放送局(1)」タブ(→p.19)で変更します。

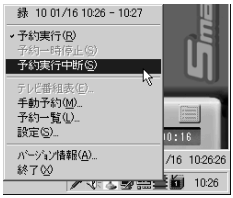
## 実行中の予約録画を変更する

### 実行中の予約録画を中断する

録画予約をして出かけたら、思ったよりも早く帰ってきてしまい、まだ録画中だった。そんなときは、実行中の予約録画を中断することができます。

1 インジケータ領域(タスクトレイ)の を右クリックする

**2** 「予約実行中断」をクリックする




「予約実行を中断しますか?」というメッセージが表示されます。

**3** 「はい」をクリックする
「予約実行を終了しました」というメッセージが表示されます。

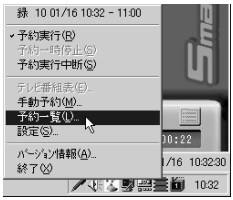
**4** 「OK」をクリックする

## 実行中の予約録画の終了時間を変更する

予約録画が実行中でも、終了時間はあとから早めたり、遅くしたりできます。

**1** インジケータ領域(タスクトレイ)の[redacted]を右クリックする

**2** 「予約一覧」をクリックする




**3** 録画中の予約をクリックし、「変更」をクリックする

### 4 「終了時刻」を変更したい時間に設定する

チェック

「終了時刻」以外の設定は変更できません。

### 5 「OK」をクリックする

参照

「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「SmartVision-EPG」の「ヘルプ」→「SmartVision/EPGオンラインヘルプ」

## 予約実行結果を確認する

### 1 (一覧)をクリックする

「予約一覧」画面が表示されます。

### 2 「予約結果」タブをクリックする

予約結果が○ ✕ で表示されます。
結果が○(白丸)の場合は録画に成功、✕(バツ)の場合は失敗したことを表しています。

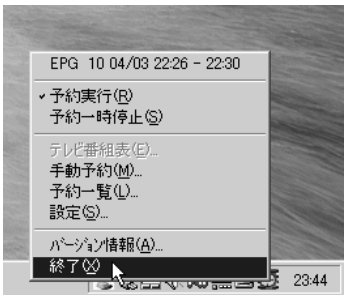
## SmartVision/EPGを終了する

**1** ×をクリックする

これで、番組表の表示を終了します。録画予約がないときや番組表の情報を受信しないときは、インジケータ領域（タスクトレイ）の からSmartVision/EPGを終了します。

**2** インジケータ領域（タスクトレイ）の （SmartVision/EPG）を右クリックするメニューが表示されます。

**3** 「終了」をクリックする



## EPGモードで録画予約する

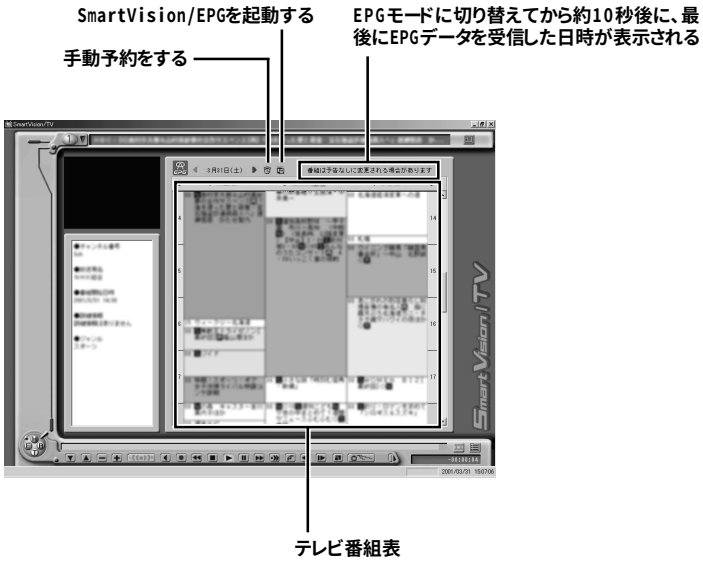
SmartVision/TVからも、SmartVision/EPGと同じようにテレビ番組表を使って録画予約をすることができます。録画予約の方法について詳しくはこのPARTの「番組表から番組を選んで予約する」、「手動で番組を予約する」をご覧ください

参照

- 番組表から予約する→このPARTの「番組表から番組を選んで予約する」(p.55)
- 手動で予約する→このPARTの「手動で番組を予約する」(p.59)

**1** SmartVision/TVを起動する

**2** モード切替ベゼルのEをクリックする
EPGモードに切り替わります。




チェック

EPGモードでは、テレビ番組表の検索、色設定、表示放送局の設定はできません。テレビ番組表の検索、色設定、表示放送局の設定などを行う場合、SmartVision/EPGで行ってください。

# 外出先から録画予約しよう

## こんなことができます

「SmartVision TV録画予約サービス」を利用すると、iモード携帯電話やパソコンから、インターネットを経由して外出先からでも録画予約することができます。

● こんなときに便利です
- 外出してから録画予約しておくのを忘れたことに気が付いたとき
- 友だちから面白そうな番組があることを聞いたり、新聞や雑誌で興味ある番組を見つけたけれどもその時間にテレビを見ることができないとき
- 急な用事で見たい番組が見れなくなってしまったとき

こんなときは、本サービスを利用して外出先から録画予約しておけば、見たい番組を見逃すことがなくなります。

### サービスを利用するのに必要なこと

「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには、次のことが必要になります。
- BIGLOBEに入会していること（ただし「るんるん」コースでご加入の方、法人会員の方を除く）
- iモード携帯電話を使っている、または外出先にインターネットを利用できる環境がある

## 「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには

「SmartVision TV録画予約サービス」は、随時新しいサービスを提供していく予定です。その際には、「SmartVision TV録画予約サービス」のホームページから最新のソフトウェアや説明書などをダウンロードしてご利用ください。

**BIGLOBEに入会する**

「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには、BIGLOBEに入会している必要があります。また、「るんるん」コースに入会している場合は、他のコースへの変更が必要です（法人会員の方も利用できません）。

↓

**サービスの申し込みをする**

BIGLOBEへのサービスご利用申し込み（ユーザ登録）は、インターネットで行います（無料）。「SmartVision TV録画予約サービス」（http://wakeup.cplaza.ne.jp/wapi/info/index.html）にアクセスし、説明をよくお読みになった上で、お申し込みを済ませてください。

↓

**パソコンの設定を行う**

パソコンが定期的に自動起動して、BIGLOBEのサーバと予約情報のやり取りをするように、パソコンを設定する必要があります。

設定は「TV録画予約クライアント設定」で行います。詳しくは、「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision TV録画予約サービスクライアント」から「SmartVision TV録画予約サービス取扱説明書」をご覧ください。これで設定は完了です。

↓

**パソコンを休止状態またはスタンバイ状態にして外出する**

サービスを利用するには、パソコンを休止状態またはスタンバイ状態にしておく必要があります。

↓

**外出先で録画予約のページにアクセスする**

iモード携帯電話やパソコンを使って、外出先で「SmartVision TV録画予約 ユーザ認証」のページ（利用申し込み時に発行される、お客様専用のURL）にアクセスします。あなたのアクセスキーを入力するとメインメニューが表示されます。録画予約はそこで行います。

↓

**「TV録画予約クライアント」で設定した時刻になると…**

あなたが外出先から録画予約をしたかどうか、パソコンが自動的にBIGLOBEのサーバに接続し、チェックします。予約が入っていた場合、予約内容のとおりにパソコンが番組を録画します。

チェック

BIGLOBEにアクセスするための電話料金、プロバイダ料金およびiモード携帯電話のパケット通信料は、お客様のご負担となります。

## 「SmartWakeup!サービス」を利用する

「SmartWakeup!サービス」（有料）は、パソコンがスタンバイ状態のときに外出先からでも、好きなときに復帰を行えるサービスです。

「SmartWakeup!サービス」について詳しくは、「SmartWakeup!サービス」（http://wakeup.cplaza.ne.jp/wapi/sw/index.html）のホームページをご覧ください。

PART

# 4

# 映像を編集してみよう

ビットキャストブラウザやVideoStudioを使って、テレビ放送やビデオの映像を、このパソコンに取り込んでみましょう。パソコンに取り込んだ静止画や動画は、オリジナルビデオを作成したり、電子メールに添付して送るなど、楽しい使い方ができます。

# テレビの映像を静止画にしてパソコンに取り込もう

チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

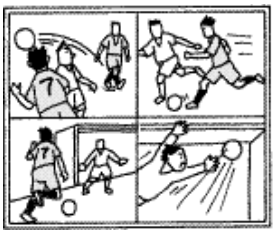
## 静止画の取り込みについて

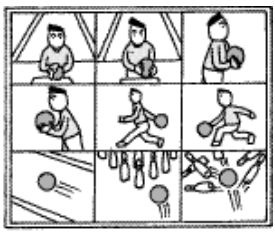
テレビ番組を見ているときに、ある場面を写真のように残しておきたいと思ったことはありませんか。もし、ビデオに記録されていたのならば、ビデオの一時停止機能を使って、見たい場面をじっくり見ることができたはずです。静止画を取り込むという作業はこの一瞬の画面を録画するのと同じで、テレビ番組を見ている最中に保存しておきたい画面をデータとして記録する機能です。取り込んだ画面は、壁紙にしたり、印刷してポスターのように飾ったりと、楽しむことができます。静止画を取り込むときは、ビットキャストブラウザを使います。

### マルチキャプチャ機能

静止画や動画をパソコンに取り込むことを「キャプチャ」または「キャプチャする」といいます。キャプチャした内容（静止画や動画など）は、画像ファイルや動画ファイルとして記録しておくことができます。

静止画は、一場面だけを取り込むこともできますが、連続した複数の静止画として取り込むこともできます。取り込まれた複数の静止画は、ひとつの画像となって記録されます。この機能をマルチキャプチャ機能といいます。たとえば、サッカーのパスからシュートまでの連携プレーや、ボウリングのフォームなどを連続写真のように取り込むときに便利な機能です。





## ビットキャストブラウザを起動する

**静止画をキャプチャするには、ビットキャストブラウザを使います。ここでは、詳細モードを例にして説明します。**

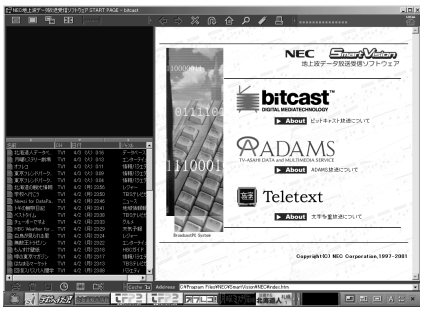
チェック

**ビットキャストブラウザを起動する前に、アンテナ線の接続、チャンネルの設定が完了している必要があります。**

参照

アンテナ線の接続→PART1の「アンテナ線を接続する」(p.2)
チャンネルの設定→PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)

**1 「ランチ-NX」→「マルチメディア」→「ビットキャストブラウザ」または「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「bitcast browser ver.2.1」をクリックする**
**ビットキャストブラウザが表示されます。**



## 「キャプチャ設定」ウィンドウを表示させる

### 1 （キャプチャオプションボタン）をポイントする

が に変わります。

メモ

が表示されていない場合は、（切り替えボタン）をクリックすると表示されます。

### 2 （キャプチャオプションボタン）をクリックする

「キャプチャ設定」画面が表示されます。

### 3 「静止画」タブをクリックする

メモ

- ご購入時の静止画ファイルの保存場所は、「C:¥My Documents¥My Pictures」フォルダに設定されています。特に変更する必要がなければ、そのままの設定でお使いください。
  保存場所を変更する場合は、「参照」ボタンをクリックして、「フォルダの参照」ウィンドウで変更してください。
- パソコンのアナログ入力端子（映像入力端子や音声入力端子）を使って外部ビデオ機器から映像を取り込む場合は、外部ビデオ機器の接続をした後、（入力切り替えボタン）をクリックして、チャンネル表示パネルを VIDEO 1 にしてください。

※ビットキャストブラウザではIEEE1394対応のデジタルカメラからの取り込みはできません。

## 静止画の取り込み方を決める

静止画を取り込む方法には、テレビ映像の一場面だけを静止画として取り込む方法と、テレビ映像を連続した複数の静止画（マルチキャプチャ）として取り込む方法があります。
ここでは例として、「320×240」ドットの画像を、101ミリ秒間隔で4画面を取り込む設定で説明します。

### 1 「マルチキャプチャ」の☐をクリックして☑にする

メモ

「マルチキャプチャ」を☐のままにすると、静止画キャプチャボタンが押されたときの映像のみを静止画として取り込みます。静止画として取り込むことができる画像サイズは、「320×240」ドットのみです。

### 2 「分割数」が「2×2」になっていることを確認する

メモ

- 「分割数」の▼をクリックすると、マルチキャプチャ機能で取り込む画像の枚数を、「5×5」「4×4」「3×3」「2×2」の中から設定できます。
- 「320×240」ドットの画像を、マルチキャプチャ機能を使って「2×2」で取り込むと、画像ファイル全体の大きさは「640×480」ドットになります。

### 3 「取得間隔」の▼をクリックして、「101」を選択する

メモ

「取得間隔」では、マルチキャプチャ機能を使って、複数の静止画を連続して取り込むときに、何秒間隔で取り込むかを指定します。

### 4 「JPEG形式で保存」が☑になっていることを確認する

☑になっていない場合は、☐をクリックして☑にして下さい。

メモ

「JPEG形式で保存」のチェックがない場合は、BMP形式のファイルとして保存されます。「BMP」や「JPEG」とは、パソコンで一般的に使われる画像ファイルの形式のことです。BMPは、Windowsで最も一般的な形式で、JPEGは、デジタルカメラやホームページなどで広く使われています。

### 5 「自動保存」が☑になっていることを確認する

「自動保存」を☑にすると自動的にファイルが指定され、連続して画像を取り込むことができます。ファイル名はキャプチャを終了したときの年月日時分秒を表す名前になります。

例:

2000年6月7日 17時35分23秒

↓

2000_0607_1735_23

### 6 「OK」ボタンをクリックする

## 静止画を取り込む

### 1 (静止画キャプチャボタン)をポイントする

が Still に変わります。

メモ

が表示されていない場合は、(切り替えボタン)をクリックすると表示されます。

### 2 Still (静止画キャプチャボタン)をクリックする

設定したとおりに画面がキャプチャされます。

静止画をキャプチャしている間、静止画キャプチャボタンは反転表示され、クリックできなくなります。
キャプチャが完了すると、元に戻ります。
「キャプチャ設定」で「自動保存」に☑がついている場合は、保存先のフォルダ（ご購入時は「C:¥My Documents¥My Pictures」フォルダに指定されています）に自動保存されます。

## ファイル名を指定して静止画を取り込む

「キャプチャ設定」ウィンドウで「自動保存」に☑がついていない場合は、ファイル名を指定して保存します。

### 1 □（静止画キャプチャボタン）をポイントする

□が Still に変わります。

メモ

□が表示されていない場合は、‖（切り替えボタン）をクリックすると表示されます。

### 2 Still（静止画キャプチャボタン）をクリックする

**3** 保存する場所を選ぶ

**4** ファイル名を入力する
「ファイル名」欄には、通常「Capture」というファイル名が入力されています。そのまま保存すると、他の「Capture」というファイルに上書きしてしまう場合がありますので、他の名前を入力してください。

**5** ファイル形式を選択する

**6** 「保存」ボタンをクリックする

取り込みをやめるときは、ビットキャストブラウザを終了してください。

参照
ビットキャストブラウザの終了→PART5の「ビットキャストブラウザを終了する」(p.113)

## 取り込んだ静止画を確認する

取り込んだ静止画を確認するには、SmartGalleryを使うと便利です。
SmartGalleryでは、取り込んだ静止画のサムネイル(画像を一覧表示したもの)を見ることができます。
保存場所をご購入時の設定から変更していないときは、画像ファイルは、「マイ ドキュメント」の「My Pictures」フォルダに保存されています。「SmartGallery」の「カテゴリ」から「イメージ」を選択すると、静止画を表示できます。
「NEW!」ボタンが点灯している場合は、ボタンをクリックしてください。更新されたファイルのみが表示されます。

サムネイルの表示では、実際の画像と縦横比率が異なる場合があります。

参照
SmartGalleryについて詳しくは→『もっと知りたいパソコン』PART3の「マルチメディアファイルの管理機能」

PART

5

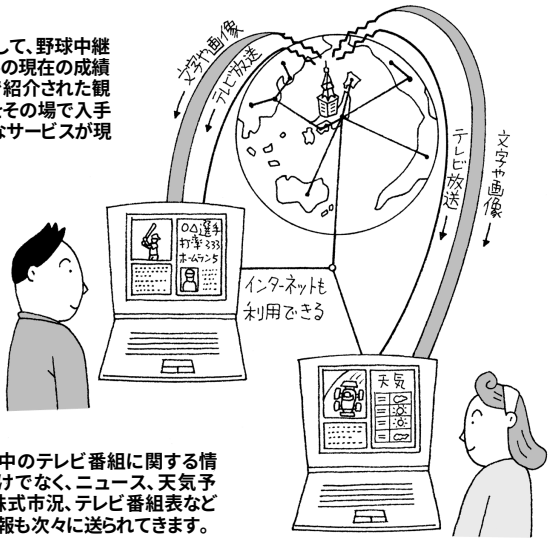
# 地上波データ放送を見よう

**このパソコンを使うと、通常のテレビ番組（地上波）だけでなく、地上波データ放送を受信して、映像と情報の両方を楽しめます。**

# 地上波データ放送とは

地上波データ放送は、通常のテレビ放送と一緒に文字や画像などのデータを多重で送信する新しい情報サービスです。
ふだん見慣れているテレビ放送は、テレビ放送局が電波を利用して映像と音声を送信していますが、この電波には、まだいくらかの情報をのせることができる電波のすきまのようなものが残っています。そのすきまに文字や画像の情報をのせて、テレビ放送と一緒に電波で送信するのが「地上波データ放送」です。この文字や画像などのデータは、このパソコンで、それぞれ専用の受信ソフトを使って表示することができます。
また、プロバイダと契約しているなど、このパソコンでインターネットが利用できる状況であれば、受信した地上波データ放送から、そのままインターネット上の関連ホームページを表示させることもできます。
このパソコンで利用できる地上波データ放送には、「ビットキャスト放送」「ADAMS放送」「文字放送」があります。

放送中の番組と連動して、野球中継を観戦しながら各選手の現在の成績を見たり、旅行番組で紹介された観光スポットの案内図をその場で入手したり、といった便利なサービスが現実のものとなります。




放送中のテレビ番組に関する情報だけでなく、ニュース、天気予報、株式市況、テレビ番組表などの情報も次々に送られてきます。

放送内容は、テレビ局によって異なります。放送される番組などについては、各テレビ局にお問い合わせください。

チェック

- 「地上波テレビ放送以外のテレビ放送（ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス）」では、地上波データ放送の対応を行っていない場合があり、受信できないことや、ソフトが正常に動作しなくなることがあります。ケーブルテレビをご利用の場合は、ビットキャスト放送、ADAMS放送、文字放送を受信できるかどうか、ご利用のケーブルテレビ会社にご確認ください。
- 同時に受信できる放送局は1局のみです。

参照

ビットキャスト放送について→このPARTの「ビットキャスト放送を見よう」（p.90）
ADAMS放送について→このPARTの「ADAMS放送を見よう」（p.114）
文字放送について→このPARTの「文字放送を見よう」（p.120）
字幕放送について→このPARTの「字幕放送を見よう」（p.124）

# ビットキャスト放送を見よう

## ビットキャストブラウザを起動する

ビットキャストブラウザは、通常のテレビ放送を見るだけでなく地上波データ放送も見ることができるアプリケーションです。また、インターネットに接続すると、ホームページを見ることができます。

メモ

インターネットを利用する場合は、インターネットに接続できる環境を整えておく必要があります。

参照

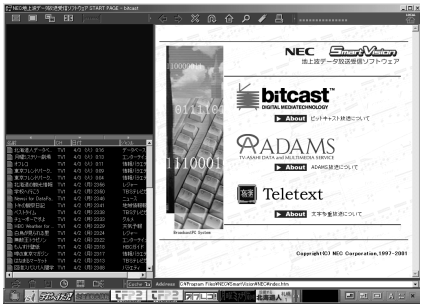
インターネットへの接続→『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART2 本格的にインターネット」

チェック

- ビットキャストブラウザとSmartVision/TVは同時に使用できません。SmartVision/TVが起動している場合は、SmartVision/TVを終了してからビットキャストブラウザを起動してください。
- はじめてビットキャストブラウザを起動すると「bitcast browser ユーザー登録」の画面が表示されます。「後で登録する」をクリックし、このパソコンに添付の「ビットキャストユーザーサポートについて」をご覧になり、ユーザー登録を行ってください。
- ユーザー登録がされていないと、ビットキャストブラウザに関するテクニカルサポート、バージョンアップなどの重要なお知らせをお届けできないことがあります。

**1 「ランチ-NX」→「マルチメディア」→「ビットキャストブラウザ」または「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「bitcast browser ver.2.1」をクリックする**

**ビットキャストブラウザが表示されます。**




チェック

**高解像度表示になっていると、テレビ画面が表示されない場合があります。その場合は解像度を下げるか、表示色数を減らしてください。**

参照

**解像度と表示色の変更→「添付ソフトの使い方」-「画面の設定」**

メモ

**ビットキャストブラウザの使い方は、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの説明も合わせてご覧ください。オンラインマニュアルは、「ヘルプ」ボタン(→p.101)をクリックすると表示されます。**

## ビットキャストブラウザのウィンドウ（詳細モード）について

**ビットキャスト放送を見るときは、表示モードを詳細モードまたは独立ウィンドウモードに切り替えます。表示モードを詳細モードにするには、画面右下にあるビットキャストバーの を、独立ウィンドウモードにするには をクリックします。**

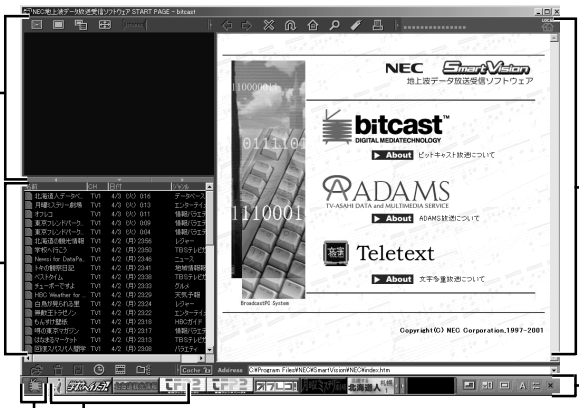
**ここでは、詳細モードを説明します。**

参照

**表示モードについて→このPARTの「表示モードを切り替える」（p.109）**

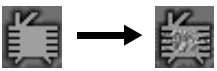
**テレビコントロール**
**ここにテレビの映像が表示されます。テレビ画面の上には、コントロールバーがあります。**

**ブラウザコントロール**
**ここにビットキャスト放送で受信した情報やインターネットのホームページが表示されます。ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルを見ることもできます。**




**ビットマーク**
**受信が完了した情報のタイトルが表示されます。**

**ビットキャストインジケータ**
**ビットキャスト放送の受信状況により表示が切り換わります。**



**未受信**　　**受信中**

**ビットキャストバー**
**ビットキャストバーは、ビットキャストブラウザを起動している間は常に表示されているバーです。このバーでビットキャストブラウザ全体を操作することができます。**

**キャッシュコントロール**
**ビットキャスト放送で受信済みの情報は、ここに一覧表示されます。**

### 受信できる放送局について

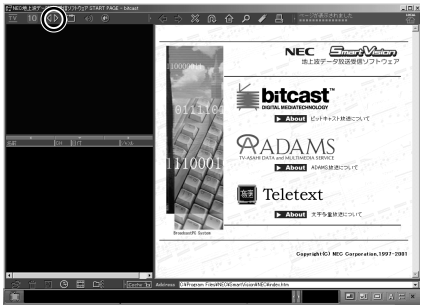
ビットキャスト放送をご覧になれる放送局は、以下の通りです（2001年7月現在）。放送内容などについては、各放送局にお問い合わせください。

| 放送局 | |
|---|---|
| 東京放送（TBS） | 静岡放送（SBS） |
| フジテレビジョン | 中部日本放送（CBC） |
| 北海道放送（HBC） | 北海道文化放送（UHB） |
| 毎日放送（MBS） | 山陽放送（RSK） |
| 新潟放送（BSN） | 中国放送（RCC） |

## チャンネルを合わせる

テレビのチャンネルをビットキャスト放送を行っている放送局に合わせ、ビットキャスト放送を見てみましょう。

1 コントロールバーの◀または▶を何回かクリックして、ビットキャスト放送を行っている放送局にチャンネルを合わせる




テレビのチャンネルを合わせると、自動的にビットキャスト放送の受信が始まります。受信が始まると、画面左下のビットキャストバーにある（ビットキャストインジケータ）の表示が変化します。

未受信　　受信中

しばらくすると、受信が完了した情報のタイトル（ビットマーク）が画面下のビットキャストバーに表示され、その内容が画面の右側部分（ブラウザコントロール）に表示されます。

チェック

- ビットキャスト放送を行っている放送局にチャンネルを合わせないと、ビットキャスト放送は受信できません。
- ビットキャスト放送を行っている放送局が受信できない地域にお住まいの場合は、ビットキャスト放送を受信することはできません。
- ビットキャスト放送を行っている放送局にチャンネルを合わせても、すぐに受信できるとはかぎりません。しばらくお待ちいただくこともあります。
- 夜間などのテレビ放送が終了したチャンネルの切り替えに10数秒かかる場合があります。
- ビットキャスト放送を行っている放送局にチャンネルを合わせても、時間帯や受信状態によってビットキャストの情報がうまく受信できない場合があります。このとき、画面左下のは変化しません。

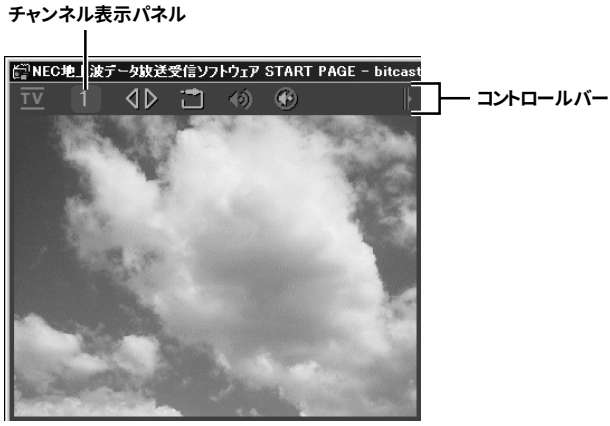
参照

チャンネルの設定→PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)

ビットキャスト放送の受信について→ビットキャストブラウザのオンラインマニュアル

## コントロールバーを使ってテレビを見る

詳細モードのときに、テレビコントロールの上に表示されているバーがコントロールバーです。テレビを見るときは、コントロールバーを使って、チャンネルを変えたり、音声を切り替えたりします。




標準モードでテレビがディスプレイいっぱいに表示されているときは、右端にコントロールバーが表示されます。

## コントロールバーについて

### ■入力切り替え

このパソコンに接続した外部ビデオ機器（市販のビデオ機器など）からの映像を表示することもできます。
外部ビデオ機器からの映像の表示中には、チャンネル表示パネルが TV 1 から VIDEO 1 になります。

### ■ミュート

テレビの音声を一時的に消す（ミュート）ことができます。もう一度クリックすると、元に戻ります。

### ■切り替え

クリックすると、コントロールバーに表示されるボタンが変わります。

### ■全画面表示

クリックすると、テレビ映像をディスプレイいっぱいに表示することができます。NXパッドの左のクリックボタンを押すと、元の大きさに戻ります。

### ■音声切り替え

音声多重放送の場合、音声を切り替えることができます。標準では主音声が選択されています。クリックするごとに、MAIN →SUB →MAIN SUB の順に切り替わります。
音声多重放送でない場合は、現在の放送に合わせてSTEREOまたはMONOの表示になります。この場合は、ボタンはグレーで表示され、クリックできません。

チェック

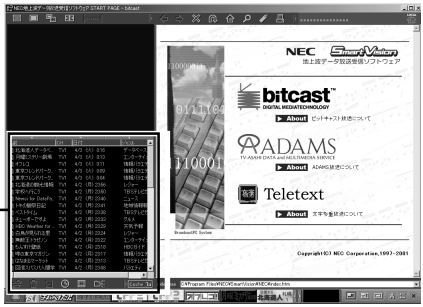
番組によっては副音声がなく、ボタンをクリックしても主音声しか出力されない場合があります。

メモ

ボタンの詳しい説明は、「ヘルプ」ボタン（→p.101）をクリックして表示されるオンラインマニュアルをご覧ください。

## 受信した情報を見る

**ビットキャスト放送を行っているチャンネルに合わせておくだけで、放送局から次々に送られてきた情報がパソコンにたまっていきます。たまった情報は、画面の左下部分（キャッシュコントロール）に一覧表示されるので、ここを見れば、いつ、どのような情報を受信したかがわかります。**



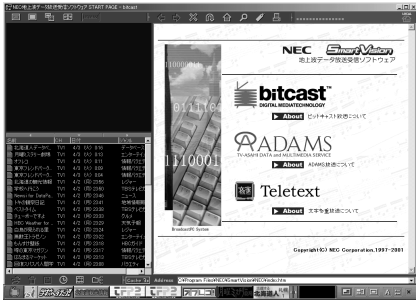

キャッシュコントロール

チェック

**受信した情報がたまってくると、古いものから順に自動的に削除されます。削除された情報はこの一覧に表示されなくなります。**
**気に入った情報が自動的に削除されないようにするには、アーカイブに情報をコピーしておきます。アーカイブではフォルダを作成して、情報を細かく整理して保存できます。**
**詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルをご覧ください。**

## 見たい情報を選んで表示する

**1 一覧から見たい項目をひとつ選んでクリックする**
**クリックした項目は色が青に変わります（反転表示）。**




**2 キャッシュコントロール下部の（開くボタン）をクリックする**
**（開くボタン）が表示されていない場合は（切り替えボタン）をクリックすると表示されます。**

メモ

**項目をダブルクリックして、受信内容を表示させることもできます。また、画面下のビットキャストバーに見たい情報のタイトル（ビットマーク）が表示されている場合は、そのビットマークをクリックして情報を表示することもできます。**

**選んだ情報の内容がブラウザコントロール画面に表示されます。**

## 表示した情報の内容を見る

ビットキャストブラウザの右側部分（ブラウザコントロール）には、インターネットのホームページと同じような画面（ページ）が表示されます。
ブラウザコントロールの上で、マウスポインタを自由に動かしてみてください。よく見ると、マウスポインタを置いた位置によって↖（矢印）が☝（手の形）に変わることがわかります。☝に変わるところをクリックすると、別のページが表示されます。

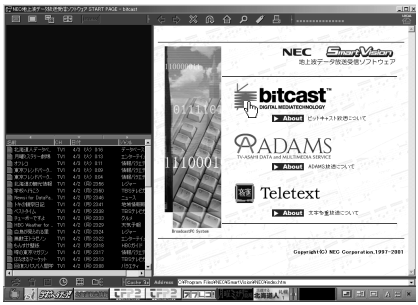
メモ

ビットキャスト放送で受信した情報は、多くの場合いくつかのページに分割されており、ホームページを見るときと同じような操作で、次々に内容を見ていくことができます。

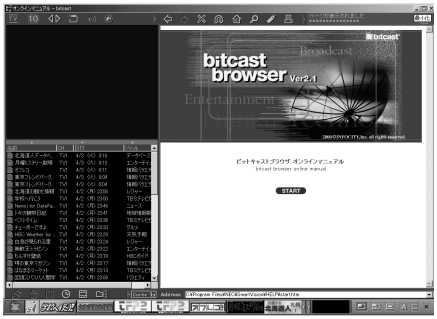
参照

インターネットのホームページを見る操作→『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART1 まずはインターネットを体験」、後編の「インターネット」

**1** ↖をゆっくり動かして、☝に変わるところに合わせ、☝に変わったらクリックする



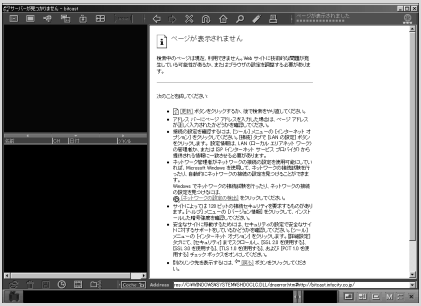

別のページが表示されます。



**2 もう一度をゆっくり動かして、に変わるところでクリックする**

チェック

**ここで下のような画面が表示された場合は、p.102、103をご覧ください。**

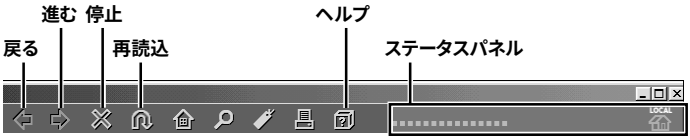



## ブラウザコントロールのボタン

**ブラウザコントロール画面の上部にある次のようなボタンを使って、すでに表示したページ間を移動したり、ページの表示を中断したり、再表示することができます。また、画面の右上には、情報の読み込み状態を表示するステータスパネルがあります。**

チェック

**ブラウザコントロールに表示されていないボタンがある場合は、(切り替えボタン)をクリックして、ボタンを表示してください。**




■戻る

「戻る」ボタンを一回クリックするごとに、ひとつ前の段階に表示していたページに戻ります。何回かクリックを繰り返すと、一番最初に表示したページまで戻れます。

■進む

「戻る」ボタンで以前のページに戻ったあとで、「進む」ボタンをクリックすると、戻る前のページを再び表示します。
「戻る」ボタンを一度もクリックしていない場合は、「進む」ボタンをクリックしても何も起こりません。

■停止

そのページの表示を途中で中断します。

■再読込

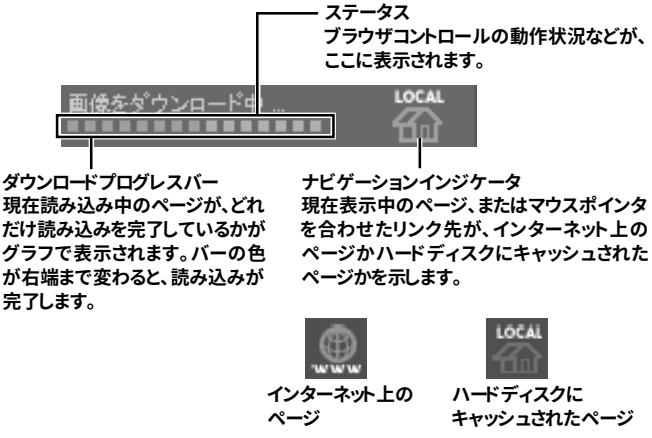
「停止」ボタンをクリックして表示を中断したあとで「再読込」ボタンをクリックすると、そのページをもう一度表示し直します。

■ヘルプ

クリックすると、ブラウザコントロールにビットキャストブラウザのオンラインマニュアルが表示されます。

■ステータスパネル

ステータスパネルと各ボタンの境界をドラッグすると、ステータスパネルの幅を調整できます。



メモ

リンク先がで示される場合は、インターネットに接続していなくても、リンク先が表示できます。

クリックして表示しようとしたページの内容が、すでにビットキャスト放送で受信しているものであればすぐに表示されますが、インターネット上のホームページの場合にはこの時点でインターネットへの接続が開始されます。そのため、すでにインターネットに接続するための設定が行われているかどうかによって表示される内容が異なります。この場合には、次のように対処してください。

## 「ダイヤルアップの接続」画面が表示されたら

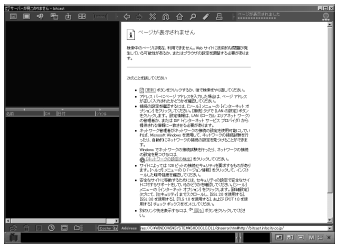
インターネットに接続するための設定が行われている場合は、「ダイヤルアップの接続」画面が表示されます。パスワードを入力して「接続」ボタンをクリックすると、インターネットへ接続します。詳しくは、このあとの「インターネットのホームページを見る」(p.103)を参照してください。

メモ

パスワードが保存されているときは、パスワードを入力する必要はありません。

### 「ページが表示されません」というメッセージが表示されたら

このようなメッセージが表示されたときは、インターネットに接続するための設定が行われていません。インターネット上のホームページを見るためには、このパソコンでインターネットができるようにする必要があります。
『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART2 本格的にインターネット」にしたがってプロバイダへの入会申し込みを行うか、「添付ソフトの使い方」-「インターネット接続ウィザード」にしたがってプロバイダから指定された情報を設定し、このパソコンでインターネットに接続できるようにしてください。



なお、このメッセージはビットキャスト放送の電波の状態が悪いときなど一部が受信できなかった場合にも表示されます。

参照

インターネットへの接続→『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART2 本格的にインターネット」、PART6の「地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼしが起きる」(p.139)

## インターネットのホームページを見る

ビットキャスト放送で受信した情報の中には、インターネット上のホームページへのリンクが設定されていることがあります。
そのリンクをクリックしてインターネットへ接続し、そのままビットキャストブラウザでインターネットのホームページを見ていくことができます。
インターネット上のリンク先にマウスポインタを合わせると、ブラウザコントロールの右上にあるナビゲーションインジケータが に変わります。

メモ

インターネット上のホームページを見るためには、このパソコンでインターネットに接続ができるようにしておく必要があります。

参照

インターネットへの接続→『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART2 本格的にインターネット」

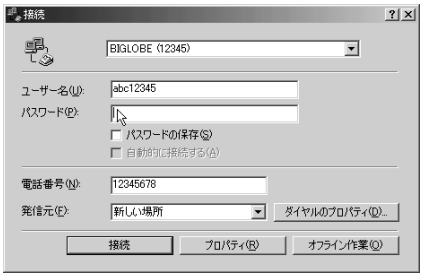
## インターネットに接続する

### 1 画面の中の絵や文字の上でを動かす

### 2 がに変わったらクリックする

**インターネット上のホームページへのリンクが設定されている場合、インターネットへの接続が開始されます。**
**クリックして表示しようとしたページの情報が、すでにビットキャスト放送で受信しているものならばすぐに表示されますが、インターネット上のホームページの場合には、この時点でインターネットへの接続が開始されます。**

### 3 パスワードの入力欄をクリックする




### 4 パスワードを入力する

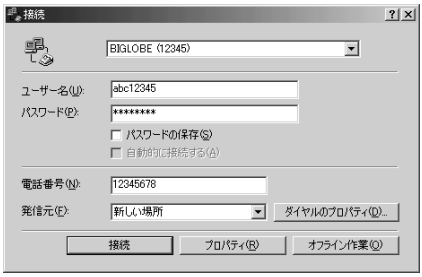
チェック

- **パスワードを保存する設定になっていてパスワード欄がすでに入力済みの状態になっているときは、手順3、4は不要です。次ページの手順5へ進んでください。**
- **入力したパスワードはすべて＊で表示されます。**
  **パスワードは全角/半角/大文字/小文字の区別がありますので、正確に入力してください。**

参照

**パスワードの入力→『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART2　本格的にインターネット」**

## 5 「接続」ボタンをクリックする




**下のような画面が表示され、パソコンがプロバイダのアクセスポイントに自動的に電話をかけます。画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。**

参照

**プロバイダ、アクセスポイントについて→『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART2　本格的にインターネット」**

**しばらくすると、ブラウザコントロールにリンク先のページが表示されます。リンクしている先がインターネット上のページかどうかは、ブラウザコントロールの右上にある（ナビゲーションインジケータ）で判断できます。**

**ビットキャスト放送から受信中**

**インターネットから受信中**

チェック

**ここから電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金がかかります。インターネットに接続している必要がなくなったら、この後の「インターネットから切断する」の操作を行って、電話回線への接続を切断してください。**

メモ

**ホームページを見るときの操作は、ビットキャスト放送で受信した情報のページを見るときの操作と同じです。「表示した情報の内容を見る」（p.99）をご覧ください。**

### インターネットから切断する

インターネットに接続している必要がなくなったら、インターネットから切断しましょう。

チェック

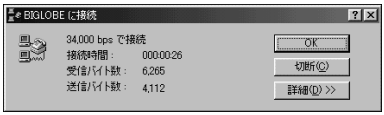
インターネットから切断する操作をしないと、電話料金とインターネット接続料金がかかりつづけてしまいます。

メモ

インターネットから切断しても、ビットキャスト放送で受信した情報のページは見ることができます。

**1** インジケータ領域（タスクトレイ）の をダブルクリックする
接続状況が表示されます。

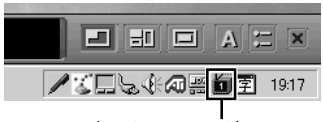
**2** 「切断」ボタンをクリックする




これでインターネットから切断されました。
ここから先は、プロバイダのインターネット接続料金と電話料金はかかりません。

## ビットキャストローダーで情報を受信する

ビットキャストブラウザが起動すると、画面右下のインジケータ領域（タスクトレイ）にビットキャストローダーのアイコンが表示されます。通常、ビットキャストブラウザの起動／終了に連動してビットキャストローダーも起動／終了します。




ビットキャストローダーのアイコン

オプション設定で、パソコンの起動と同時にビットキャストローダーを起動するようにすれば、ビットキャストブラウザ等の起動／終了にかかわらず、地上波データ放送のビットキャスト放送やADAMS放送を受信し、情報を保存します。
パソコンの起動と同時にビットキャストローダーを起動させるには、ビットキャストブラウザが起動している状態で、次の手順を行ってください。

メモ

他のソフトを利用するためにビットキャストブラウザを終了しなければならないときでも受信を続けることができます。また、普段はビットキャストローダーだけを起動しておいて、好きなときにビットキャストブラウザを起動して送られてきた情報を見ることもできます。

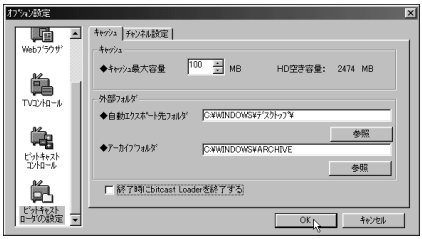
**1** ビットキャストバーの（オプション設定ボタン）をクリックする
「オプション設定」画面が表示されます。

**2** スクロールバーを下にドラッグする

**3** 「ビットキャストローダの設定」をクリックする

**4** 「キャッシュ」タブの「終了時にbitcast Loaderを終了する」のをクリックしてにする

**5** 「OK」ボタンをクリックする




これで、「ビットキャストブラウザ」「ADAMSナビ」「モジモジ-NX」「SmartVision/EPG」「SmartVision/TV」を終了しても、ビットキャストローダーは終了しません。また、次回起動時からパソコンを起動すると同時に、ビットキャストローダーが起動して、画面右下のインジケータ領域（タスクトレイ）にが表示されます。

チェック

- ビットキャストローダーが起動している間は、データ放送を受信するため、「スタート」ボタン→「Windowsの終了」→「スタンバイ」を選択してもスタンバイ状態になりません。スタンバイ状態にする場合は、ビットキャストローダーを終了してください。
- ビットキャストローダーが起動している間は、データ放送を受信するため、CPUの負荷が大きくなり、他のアプリケーションの動作が遅くなることがあります。その場合は、ビットキャストローダーを終了してください。
- ビットキャストローダーが起動している間は、共有ファイル（DLL）が動作しているため、一部のアプリケーションでは、アプリケーションの追加や削除が行えないことがあります。この場合はビットキャストローダーを終了してください。

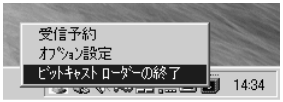
## ビットキャストローダーを終了する

ビットキャストローダーを終了するには、以下の手順を行ってください。

**1** インジケータ領域（タスクトレイ）の（ビットキャストローダー）にを合わせて、右クリックする

メニューが表示されます。

**2**「ビットキャストローダーの終了」をクリックする




メモ

ビットキャストブラウザが起動している間だけ、ビットキャストローダーが起動するようにするには、メニューから「オプション設定」を選び、「キャッシュ」タブで、「終了時にbitcast Loaderを終了する」をにしてください。

## 表示モードを切り替える

テレビのウィンドウの表示は、3つのモードに切り替えることができます。表示モードを切り替えるときは、ビットキャストバーにあるツールバーの、それぞれのボタンをクリックします。

**詳細モード**
詳細モードは、テレビ画面を見ながら関連するビットキャスト放送の情報を参照したり、インターネットに接続したりするためのモードです。ご購入時は、詳細モードに設定されています。

**独立ウィンドウモード**
独立ウィンドウモードでは、テレビやブラウザなどのウィンドウのサイズを自由に変更できるようになります。

**標準モード**
標準モードでは、テレビがディスプレイいっぱいに表示され、画面の右端にコントロールバーが表示されます。

チェック

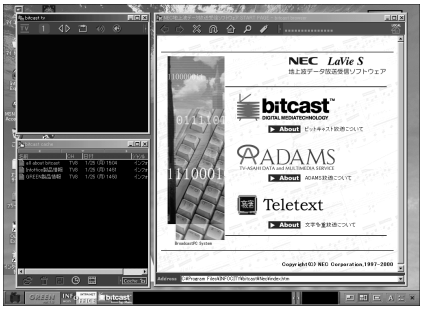
表示モードは、ビットキャストブラウザを終了するときに記録されます。次回に起動したときは、前回ビットキャストブラウザを終了したときのモードで起動されます。

## ウィンドウサイズを変更する

**独立ウィンドウモードでは、テレビのウィンドウサイズを変更できます。**
**テレビのウィンドウサイズを変えるときは、ウィンドウの右上にあるボタンをクリックするか、ウィンドウの枠にマウスポインタを合わせてドラッグします。**

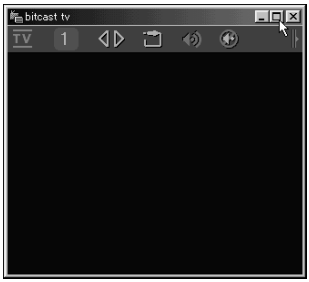
チェック

**標準モードのときは、ウィンドウのサイズ変更はできません。**
**詳細モードでは、テレビコントロールと他のコントロールとの境目をドラッグすれば、ウィンドウのサイズを変更できます。**




### 最大サイズ（全画面表示）にする

**1 □をクリックする**




**□をクリックするとディスプレイ全体にテレビが映ります。NXパッドの左のクリックボタンを押すと、元のサイズに戻ります。**
**テレビのウィンドウサイズを大きくするか、テレビコントロールの（切り替えボタン）をクリックしていくと表示される（全画面表示ボタン）をクリックしても、ディスプレイ全体にテレビが映ります。**

### 好きなサイズに変更する

**1** ウィンドウの枠にマウスポインタを合わせ、が に変わったらドラッグする

## カラー調整をする

テレビの映像が暗すぎたり明るすぎたりして見づらいときなどは、カラー調整をしてみましょう。

**1** ビットキャストバーの（オプション設定ボタン）をクリックする
「オプション設定」画面が表示されます。

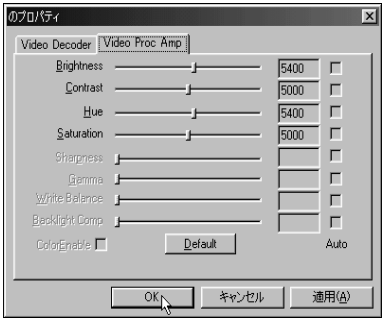
**2** 「TVコントロール」アイコンをクリックする

「TVコントロール」の画面が表示されます。

**3** 「ボードオプション」ボタンをクリックする
「プロパティ」の画面が表示されます。

**4** 「Video Proc Amp」タブをクリックする

## 5 各項目の▌(つまみ)を左右にドラッグして調整する




**Brightness**
　映像の明るさを調整します。
**Contrast**
　映像のコントラストを調整します。
**Hue**
　映像の色合いを調整します。
**Saturation**
　映像の色の濃さを調整します。

「Default」ボタンをクリックすると、設定がご購入時の状態に戻ります。

チェック

カラー調整ウィンドウでは、設定を変更した後で「キャンセル」ボタンまたは×をクリックしてウィンドウを閉じた場合でも、閉じたときの設定内容が適用されます。

## 6 「OK」ボタンをクリックする

## 7 「オプション設定」画面で「OK」ボタンをクリックする

## ビットキャストブラウザを終了する

### 詳細モードの場合

1 ビットキャストバーの×をクリックする

メモ

詳細モードのウィンドウの右上にある×をクリックしても、終了できます。

### 独立ウィンドウモード／標準モードの場合

1 ビットキャストバーの×をクリックする

チェック

- 独立ウィンドウモードで、各コントロールウィンドウの右上にある×をクリックした場合、そのコントロールウィンドウが非表示になります。再び表示するには、ビットキャストバーの（独立ウィンドウモード ボタン）をクリックしてください。
- 全画面表示を行っている場合は、NXパッドの左のクリックボタンを押し、元のモードに戻してから終了してください。

# ADAMS放送を見よう

## ADAMSナビを起動する

ADAMS放送を見てみましょう。ADAMS放送を受信すると、ニュースや天気予報からテレビ番組に関連した内容までさまざまな情報が、インターネットのホームページと同じ形式で次々に送られてきます。

メモ

インターネットを利用する場合は、インターネットに接続できる環境を整えておく必要があります。

参照

インターネットへの接続→『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART2 本格的にインターネット」

1 「ランチ-NX」→「マルチメディア」→「ADAMSナビ」または「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「ADAMSナビ」をクリックする
「NEC ADAMSナビ」画面が表示されます。

メモ

ここでは簡単な使い方のみを説明しています。詳しい使用方法は、「ヘルプ」→「NEC ADAMSナビ オンラインマニュアル」をご覧ください。

### 受信できる放送局について

各地域のADAMS放送をご覧になれる放送局は、次のページの通りです（2001年7月現在）。

メモ

ADAMS放送についての詳細は、テレビ朝日データ株式会社（03-3586-6611）へお問い合わせいただくか、URL（http://www.tv-asahidata.com）をご覧ください。

| 放送局 | |
|---|---|
| 北海道テレビ放送 | 朝日放送 |
| 青森朝日放送 | 広島ホームテレビ |
| 岩手朝日テレビ | 山口朝日放送 |
| 東日本放送 | 瀬戸内海放送 |
| 秋田朝日放送 | 愛媛朝日テレビ |
| 山形テレビ | 九州朝日放送 |
| 福島放送 | 長崎文化放送 |
| 新潟テレビ21 | 熊本朝日放送 |
| 長野朝日放送 | 大分朝日放送 |
| 静岡朝日テレビ | 鹿児島放送 |
| 北陸朝日放送 | 琉球朝日放送 |
| 名古屋テレビ放送 | テレビ朝日 |

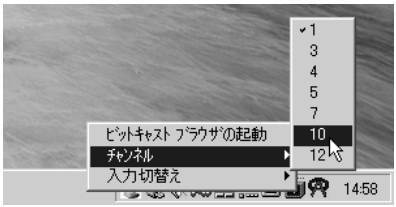
## チャンネルを合わせる

インジケータ領域（タスクトレイ）にある（ビットキャストローダー）を使って、現在の受信チャンネルをADAMS放送を行っている放送局に合わせます。

**1** （ビットキャストローダー）をクリックする

メニューが表示されます。

**2**「チャンネル」にを合わせてADAMS放送を行っているチャンネルの番号をクリックする



ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを合わせると、自動的にADAMS放送の受信が始まり、パソコンに情報が送られてきます。
起動時に、自動的にチャンネルを合わせるように設定することもできます。詳しくは「ヘルプ」→「NEC ADAMSナビ オンラインマニュアル」をご覧ください。

チェック

ADAMS放送を行っていない放送局にチャンネルを合わせても、ADAMS放送は受信されません。

参照

チャンネルの設定→PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)

## ADAMS放送を見る

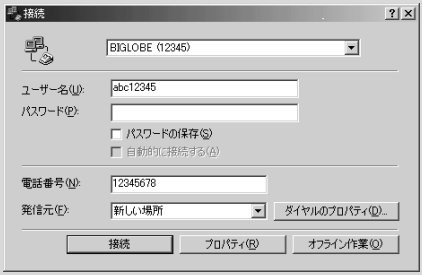
### 1 「NEC ADAMS」ナビの画面で (ADAMS)をクリックする

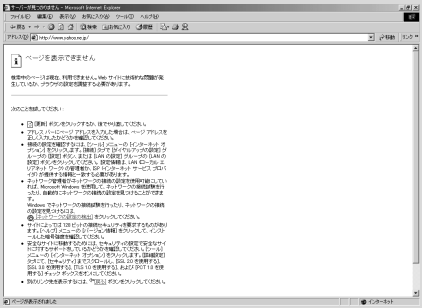
インターネットエクスプローラが起動し、ADAMSの画面が表示されます。

受信したデータによって画面は異なります。

チェック

**ここで次のような画面が表示された場合は、p.102、p103をご覧ください。**




**ADAMS放送で受信した情報はインターネット上のホームページと同じ形式で、インターネットエクスプローラの画面に表示されます。このため、インターネットでホームページを次々に見ていくのと同じ感覚で操作できます。**
**データがそろった段階でインターネットエクスプローラの更新ボタンをクリックすると、最新情報が画面に表示されます。購入後、初めてADAMS放送を受信したときは、データが揃うまで、約1時間かかります。**

参照

**インターネットエクスプローラの操作方法→「パソコンのいろは」、『使っておぼえるパソコンの基本』前編の「PART1　まずはインターネットを体験」、後編の「インターネット」**

## ADAMSナビのウィンドウについて

## ADAMSナビを終了する

### 1 インターネットエクスプローラの ✕ をクリックする

受信したデータによって画面は異なります。

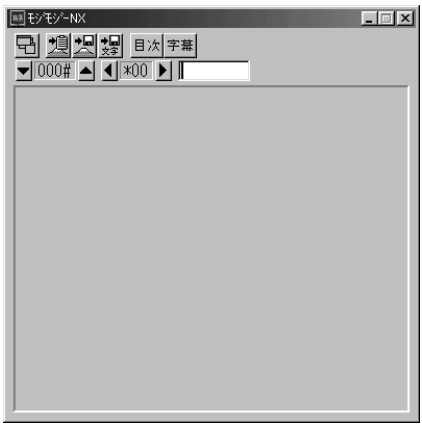
### 2 ADAMSナビの ✕ をクリックする

# 文字放送を見よう

## モジモジ-NXを起動する

文字放送はテレビ放送局ごとにおよそ10種類以上の番組が用意され、ニュースや生活情報などが繰り返し放送されています。
「モジモジ-NX」を起動すると、自動的に現在の受信チャンネルで放送されている文字放送の受信が始まります。

1 「ランチ-NX」の「マルチメディア」→「モジモジ-NX（文字放送）」または「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「モジモジ-NX」をクリックする
「モジモジ-NX」画面が表示されます。



## 受信できる放送局について

各地域で文字放送をご覧になれる放送局は、以下の通りです（2000年3月31日現在）。
各テレビ放送局の番組の内容については、目次ボタンや市販のテレビ情報誌などをご覧ください。

| 都道府県名 | 放送局 | | 都道府県名 | 放送局 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | NHK総合 | 民　放 | | NHK総合 | 民　放 |
| 北海道 | 日本文字放送 | 北海道テレビ放送 | 京　都 | 西日本文字放送 | 朝日放送 |
| 青　森 | | 青森朝日放送 | 滋　賀 | | 関西テレビ放送 |
| 秋　田 | | 秋田朝日放送 | 兵　庫 | | 毎日放送 |
| 岩　手 | | 岩手朝日テレビ | 奈　良 | | 読売テレビ放送 |
| 福　島 | | 福島放送 | 和歌山 | | |
| 山　形 | | 山形テレビ | 大　阪 | | 朝日放送 |
| 宮　城 | | 東日本放送 | | | 関西テレビ放送 |
| 茨　城 | | 日本テレビ放送網（アクセス・フォア） | | | 毎日放送 |
| 神奈川 | | 東京放送（東京データビジョン） | | | 読売テレビ放送 |
| 群　馬 | | フジテレビジョン | | | テレビ大阪 |
| 埼　玉 | | テレビ朝日（朝日レタービジョン） | | | （日経テレプレス大阪） |
| 千　葉 | | テレビ東京（日経テレプレス） | 岡　山 | | ― |
| 栃　木 | | | 島　根 | | |
| 東　京 | | 日本テレビ放送網（アクセス・フォア） | 広　島 | | |
| | | 東京放送（東京データビジョン） | 鳥　取 | | |
| | | フジテレビジョン | 山　口 | | |
| | | テレビ朝日（朝日レタービジョン） | 愛　媛 | | |
| | | テレビ東京（日経テレプレス） | 香　川 | | |
| | | 東京メトロポリタンテレビジョン | 高　知 | | |
| 長　野 | 中部文字放送 | 長野朝日放送 | 徳　島 | | |
| 新　潟 | | 新潟テレビ21 | 福　岡 | | 九州朝日放送 |
| 山　梨 | | ― | | | 福岡放送 |
| 愛　知 | | 中部日本放送（中部日本データビジョン） | 大　分 | | 大分朝日放送 |
| 岐　阜 | | | 鹿児島 | | 鹿児島放送 |
| 三　重 | | | 熊　本 | | 熊本朝日放送 |
| 石　川 | | ― | 佐　賀 | | ― |
| 福　井 | | | 長　崎 | | 長崎文化放送 |
| 静　岡 | | 静岡放送 | 宮　崎 | | テレビ宮崎 |
| 富　山 | | 北日本放送 | 沖　縄 | | ― |

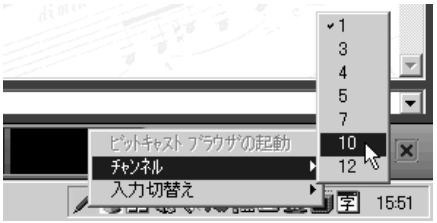
## チャンネルを合わせる

受信するチャンネルを変えるときは、インジケータ領域（タスクトレイ）にある（ビットキャストローダー）を使って、現在の受信チャンネルを受信したい文字放送を行っている放送局に合わせます。

### 1 （ビットキャストローダー）をクリックする

メニューが表示されます。

### 2 「チャンネル」に を合わせて受信したいチャンネルの番号をクリックする




文字放送の受信が始まり、パソコンに次々に情報が送られてきます。データがある程度そろうと、順次画面に表示されます。

チェック

文字放送を行っていない放送局にチャンネルを合わせても、文字放送は受信されません。

参照

チャンネルの設定→PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」（p.7）

## 文字放送を見る

**文字放送では、各放送局のチャンネルごとにいくつかの番組が用意されていて、それぞれの番組はさらにいくつかのページで構成されています。**
**モジモジ-NXでは、画面上部の次のようなボタンを使って、それらの番組間やページ間を移動して次々に見ていくことができます。**

**「最前面」ボタン**
**「最前面」ボタンをクリックすると、モジモジ-NXのウィンドウが常に他のウィンドウより手前に表示されます。もう一度「再前面」ボタンをクリックすると、元に戻ります。モジモジ-NXを手前に表示しているときは、が に変わります。字幕ページ表示中にSmartVision/TVやbitcast browserと同時に使うと便利です。**

**「目次」ボタン**
**「目次」ボタンをクリックすると、そのチャンネルで現在放送中の番組名と番組コードの一覧が表示されます。**

**「字幕」ボタン**
**「字幕」ボタンをクリックすると、そのチャンネルで字幕放送がされていれば、字幕ページに切り替わります。**

**ページ番号表示欄**
**表示している番組のページ番号を表示します。同じ番組内の次のページを見るときは、をクリックします。をクリックすると、ひとつ前のページに戻ります。**

**番組コード表示欄**
**現在表示している番組の番組コードが表示されます。 をクリックすると、その番組の中の次の画面が表示されます。をクリックすると、ひとつ前の画面に戻ります。**

チェック

**「字幕」ボタンで表示されるページは、ページ番号が999#のものです。放送局によっては、字幕放送を行っていない時間帯に、通常の文字放送を行っていることがあります。**

## モジモジ-NXを終了する

**1 ウィンドウ右上のをクリックする**

# 字幕放送を見よう

## 字幕放送を見る

字幕放送は、文字放送の一つとして放送されます。
字幕放送は、SmartVision/TVのライブモード、またはビットキャストブラウザで見ます。テレビ番組を視聴しているときに字幕放送が始まると、自動的に字幕が表示されます。

字幕放送が終ると、自動的に字幕も終了します。

メモ

SmartVision/TVで字幕を表示するためには「設定」ボタンを押し、「データ放送/番組詳細」タブから地上波データ放送の受信を許可する必要があります。また、「ライブモード」に切り替える必要があります。

画面右下の字幕が表示されないようにするには、字をクリックして表示される「字幕表示」をクリックして、左側の✔を外してください。

## 字幕表示の設定をする

**1 字をクリックし、「設定をクリックする」**
**「字幕設定」画面が表示される。**

**このウィンドウで、フォントや背景色などの字幕表示の設定ができます。字幕の文字の色は放送に含まれていますが、独自の色に設定することもできます。**

PART

# 6

# TVモデルQ&A

テレビがうまく見られないときや添付ソフトがうまく動かないときは、このPARTをご覧ください。
テレビ放送に関する注意事項をビットキャストブラウザのオンラインマニュアルにも記載しています。オンラインマニュアルの「ご注意」もあわせてご覧ください。
オンラインマニュアルは、ブラウザコントロールの「ヘルプ」ボタン（→p.101）をクリックすると表示されます。

# テレビがうまく見られないときには

## Q テレビが映らない、映りが悪い

### A アンテナが接続されていない

アンテナを接続してください。接続についてはPART1の「アンテナ線を接続する」(p.2)をご覧ください。

### A チャンネルが設定されていない

チャンネルを設定してください。設定についてはPART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)をご覧ください。

### A ケーブルテレビの番組を見ようとしている

このパソコンでは、テレビ放送中継サービス以外の、ケーブルテレビの番組は見ることができません。

### A 他のソフトが起動している

「SmartVision/TV」、「ビットキャストブラウザ」、「VideoStudio」「Jet-Audio Player」など、映像を表示するソフトを同時に動作させることはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、使用したいソフトを起動してください。

### A ビデオ入力になっている

■ビットキャストブラウザの場合

テレビコントロールの (外部入力切り替えボタン)でテレビにしてください。

■ SmartVision/TVの場合

コントロールバーの (入力切り替え)を押してテレビにしてください。

チェック

「ビットキャストブラウザ」や「SmartVision/TV」でテレビを見ているときに、地上波データ放送を受信し、そのデータをハードディスクに保存している場合や、OSによるディスクスワップが発生した場合などに、テレビ表示が一瞬止まることがありますが、異常ではありません。

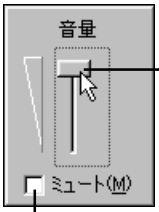
# Q 音が出ない、音が大きすぎる

## A スピーカの音量が適切でない

音量の調整については『もっと知りたいパソコン』PART1の「サウンド機能」をご覧ください。

## A ミュート（消音）になっている

インジケータ領域（タスクトレイ）の音量インジケータが になっているときはミュート（消音）状態で、音は出ません。 （音量インジケータ）をクリックし、表示された画面で「ミュート」が （オン）になっているときは、クリックして （オフ）にしてください。さらにスライダー（ ）を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、デスクトップのアイコンやウィンドウなどがないところをクリックして、画面を閉じてください。

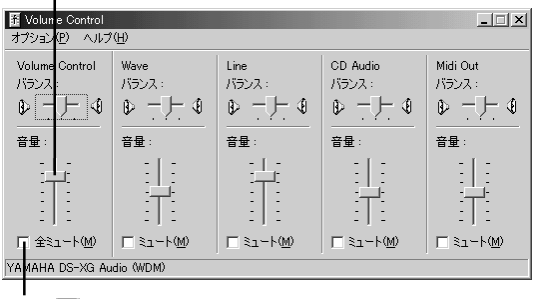



このつまみ（スライダー）を上下にドラッグして音量を調節します。

ここが （オン） になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして （オフ）にします。

インジケータ領域（タスクトレイ）の （音量インジケータ）をダブルクリックし、「ボリュームコントロール」の「全ミュート」が （オン）になっているときはクリックして （オフ）にしてください。

このつまみ（スライダー）を上下にドラッグして音量を調節します。




ここが （オン）になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして （オフ） にします。

メモ

**ボリュームコントロールは、「スタート」ボタン→「プログラム」→「アクセサリ」→「エンターテイメント」→「ボリュームコントロール」をクリックして開くこともできます。**

# 視聴予約／録画予約ができないときには

## Q 番組表が受信できない

### A ADAMS放送が受信できていない

番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS放送が受信できることを確認してください。

参照
このPARTの「「ADAMS」の内容が更新されない」(p.143)

### A アンテナが正しく接続されていない

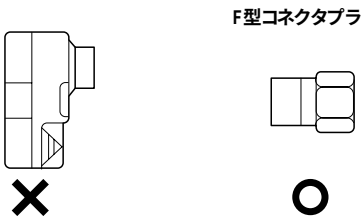
アンテナの接続を確認してください。接続についてはPART1の「アンテナ線を接続する」(p.2)をご覧ください。

### A アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長すぎる

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策を行うと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなることがあります。

### A アンテナ線の接続に使用しているF型コネクタプラグの形状が適切でない

アンテナケーブルとパソコンの接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。



### A ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっている

PART1の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(p.3)をご覧になり、F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

### A テレビ電波の状態の悪い場所で使用している

地上波データ放送のサービスを受けられる場所であっても、以下のような場所では受信できないことがあります。

- ゴースト(二重映り)が多い場所
- 電波が弱い場所
- 極端に電波が強い場所

チェック

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、ゴーストが多い場所で使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店などにご相談ください。

## Q 録画予約した番組が録画されていない

### A 「SmartVision/EPG」の「予約一覧」で予約実行結果を確認してください

「予約一覧」の「予約結果」タブの「結果」の欄に実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると「結果」の欄に ✕(バツ)が表示されます。✕にを合わせるとエラー情報が表示されます(例:SmartVision/EPGが起動していませんでした、ハードディスクの容量が足りませんでした)。

### A パソコンの時計がずれている

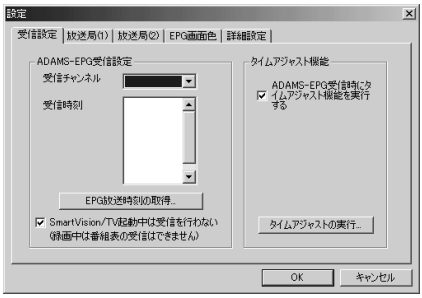
「SmartVision/EPG」の「タイムアジャスト機能」を使ってパソコンの時計を正しい時刻に保ってください。

1 「SmartVision/EPG」を起動する

## 2 (設定)をクリックする

「設定」画面が表示されます。

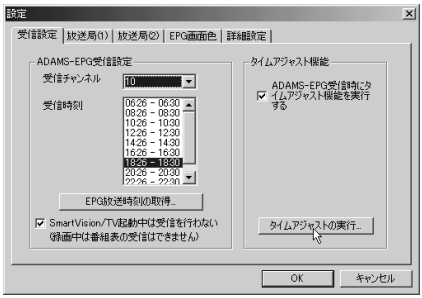
## 3 「受信設定」タブが選択されていることを確認する




チェック

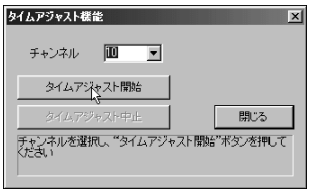
- 「ADAMS-EPG受信時にタイムアジャスト機能を実行する」が☐になっているときはクリックして☑にすることをおすすめします。
- ADAMS-EPG受信時刻に設定すると、録画中を除いて、受信時刻に設定した受信チャンネルへ自動的に切り替わります。SmartVision/TV視聴中にチャンネル切り替えを行わないようにするためには「SmartVision/TV起動中は受信を行わない」の☐をクリックして☑にしてください。

## 4 「タイムアジャストの実行」ボタンをクリックする




## 5 ADAMS放送を受信できるチャンネルを選ぶ

**6** 「タイムアジャスト開始」ボタンをクリックする




メモ

SmartVision/TVが起動している場合は、終了させてください。

ビットキャストローダーが起動し、受信中の画面になります。受信中は「しばらくお待ちください」と表示されます。
受信が成功すると、下の画面が表示され、ビットキャストローダーが終了します。

**7** 「閉じる」ボタンをクリックする
「設定」画面に戻ります。

**8** 「設定」画面の×をクリックして、画面を閉じる

**9** 「SmartVision/EPG」画面の右上の×をクリックして、画面を閉じる

メモ

ADAMS放送がされていない放送局が選択されていたなどの理由で受信できない場合は、受信を開始してから約70秒後に下の画面が表示されます。ADAMS放送については、PART5の「ADAMS放送を見よう」(p.114)をご覧ください。

# 動画や静止画をうまく取り込めないときには

## Q キャプチャできない

### A ハードディスクの空き容量が不足している

ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクに、キャプチャした画像を記録するのに十分な空き容量がないと、キャプチャできないことがあります。
ハードディスクの空き容量を増やす方法については、「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「ハードディスク」をご覧ください。

参照
動画キャプチャの制限→PART3の「録画について」(p.38)

### A パソコンと外部ビデオ機器が正しく接続されていない

外部ビデオ機器からの映像をキャプチャしたい場合は、パソコンと外部ビデオ機器を正しく接続してください。

参照
外部ビデオ機器の接続→『もっと知りたいパソコン』の「PART4 周辺機器を使う」

### A キャプチャする映像が画面に表示されていない(ビットキャストブラウザの場合)

アナログ端子に接続された外部ビデオ機器からの映像をキャプチャしたい場合は、「ビットキャストブラウザ」の(外部入力切替ボタン)でビデオ入力にしてください。IEEE1394対応のデジタルビデオカメラからの取り込みはビットキャストブラウザではできません。外部ビデオ機器が接続されていても、画面にテレビ映像が表示されているとテレビ映像がキャプチャされてしまいます。

## Q 動画キャプチャでテレビやVTRの音声がキャプチャされない、SmartVision/TVで音が出ない

動画を取り込むときに音声が一緒に取り込めなかった場合には、次の手順に従って「Volume Control」の設定を行ってください。

1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「アクセサリ」→「エンターテイメント」→「ボリュームコントロール」の順にクリックする
「Volume Control」画面が表示されます。

2 「オプション」メニューの「プロパティ」をクリックする
「プロパティ」画面が表示されます。

3 「プロパティ」画面の「音量の調整」欄の「録音」の○をクリックして◉にし、「表示するコントロール」から「Video」の□をクリックして☑にし、「OK」ボタンをクリックする

4 「Recording Control」画面が表示されたら、「Video」の「選択」の□をクリックし、☑にする

チェック

通常はビットキャストローダー起動時に、自動的に「Video」に設定されます。音声が取り込めない場合は「Video」のボリュームが最小になっている可能性があります。

5 「Video」の欄の「音量」のつまみを上下にドラッグして録音レベルを調整する

6 設定が終了したら、×をクリックして「Recording Control」画面を閉じる

## Q 取り込んだ動画の画質が悪い

### A キャプチャするときの設定を変更してください

- 「SmartVision/TV」の場合
  画面右下の(設定)をクリックし、「録画」タブの「録画時の画質」欄で「高画質」にしてください。
  ご購入時の画質設定は、「標準画質」になっています。
- 「ビットキャストブラウザ」の場合
  キャプチャ設定の「画質設定」を「高画質モード」にしてください。
  ご購入時の画質設定は、「標準画質モード」になっています。

参照
ビットキャストブラウザでの画質選択→ビットキャストブラウザのオンラインマニュアル

- 「VideoStudio」の場合
  ビデオ保存オプションの「圧縮」を「なし」にしてください。
  「ビデオ保存オプション」ウィンドウは、完了ステップで「ムービーを作成」ボタンをクリックした後、ファイルを保存する前に「オプション」ボタンをクリックすると表示されます。「圧縮」が「なし」以外に設定されていると、画質が劣化する場合があります。画質の劣化の度合いは圧縮方式によって異なります。

## Q VideoStudioでキャプチャできない

VideoStudioではIEEE1394コネクタに接続されているデジタルビデオ機器の映像のみキャプチャできます。

# SmartGalleryがうまく動かないときには

## Q 保存したマルチメディアデータがSmartGalleryの一覧に見あたらない、SmartVision/TVで録画したはずのデータがSmartGalleryの一覧に見あたらない

### A 違うカテゴリを選択している

表示したいデータのカテゴリ、または「全て」のカテゴリを選択してください。

参照
カテゴリについて→『もっと知りたいパソコン』PART3の「マルチメディアファイルの管理機能」

### A 検索がかかっている

検索がかかっているときは、全表示ボタンをクリックして検索を解除してください。

参照
最新の情報を表示する→『もっと知りたいパソコン』PART3の「マルチメディアファイルの管理機能」

### A データの保存場所がまちがっている

ご購入時の状態では、「マイドキュメント」(C:¥My Documents)、「C:¥Windows¥Favorites」、「C:¥Windows¥Media」内に保存したデータがSmartGalleryに登録されます。設定を変更した場合は、(設定)をクリックして、自動登録フォルダを確認してください。

# 地上波データ放送がうまく見られないときには

## Q 地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼしが起きる

### A アンテナが正しく接続されていない

アンテナの接続を確認してください。接続についてはPART1の「アンテナ線を接続する」(p.2)をご覧ください。

### A アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長すぎる

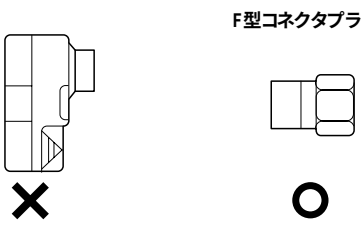
アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策を行うと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなることがあります。

### A ビットキャストブラウザが正しく設定されていない

設定を確認してください。設定方法についてはPART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)およびビットキャストブラウザのオンラインマニュアルをご覧ください。

### A アンテナ線の接続に使用しているF型コネクタプラグの形状が適切でない

アンテナケーブルとパソコンの接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。



## A ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっている

PART1の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(p.3)をご覧になり、F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

## A 地上波データ放送を行っているチャンネルになっていない

放送局によっては、同じ系列の放送局であっても、地上波データ放送を行っていない局もあります。この場合は、地上波データ放送を受信できません。地上波データ放送を行っているかどうかについては、地元局に確認してください。

- ビットキャスト放送を行っている放送局については、PART5の「受信できる放送局について」(p.93)をご覧ください。
- ADAMS放送を行っている放送局については、PART5の「受信できる放送局について」(p.114)をご覧ください。
- 文字放送を行っている放送局については、PART5の「受信できる放送局について」(p.121)をご覧ください。

チェック

同時に受信できる放送局は1局のみです。データ放送の種別ごとに別々の放送局を受信することはできません。

## A テレビ電波の状態の悪い場所で使用している

地上波データ放送のサービスを受けられる場所であっても、以下のような場所では受信できないことがあります。

- ゴースト(二重映り)が多い場所
- 電波が弱い場所
- 極端に電波が強い場所

チェック

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、ゴーストが多い場所で使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店などにご相談ください。

### A 地上波テレビ放送以外のテレビ放送を利用している

「地上波テレビ放送以外のテレビ放送（ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス）」では、地上波データ放送の対応を行っていない場合があり、地上波データ放送が受信できなかったり、アプリケーションが正常に動作しなかったりすることがあります。

チェック

ケーブルテレビをご利用の場合は、ビットキャスト放送、ADAMS放送および文字放送等のデータ放送が受信可能かどうか、ご利用のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

### A ビットキャストブラウザ以外に、他のアプリケーションが動作している

ビットキャストブラウザ以外に他のアプリケーションが動作していると、パソコンの処理量が大きくなり、地上波データ放送を正常に受信できなくなることがあります。ビットキャストブラウザを使用するときは、できるだけ他のアプリケーションを使用しないようにしてください。

チェック

パソコンの起動時にウイルススキャンを常駐させてシステムスキャンを行うように設定していると、ビットキャストブラウザが正しく起動しない場合があります。この場合は、システムスキャンを行わないように設定してください。また、他のアプリケーションの動作中には、ビットキャストブラウザを起動しないようにしてください。

## Q 「キャッシュコントロール」の内容が更新されない。画面下の「ビットマークウィンドウ」に出てくるはずの「ビットマーク」がいくら待っても表示されない

「地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼしが起きる」と同様の原因が考えられます。詳しくはp.139をご覧ください。

## Q テレビは表示されるが、ビットキャスト放送が受信できない

### A 動画キャプチャを行っている

ビットキャスト放送を受信するときは、動画キャプチャの使用を避けるようにしてください。動画キャプチャを行っていなくても、ビットキャスト放送が受信できない場合は、「地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼしが起きる」と同様の原因が考えられます。詳しくはp.139をご覧ください。

## Q 受信したビットキャスト放送(Webページ)が自動的に表示されない

### A 受信モードが「AUTO」になっていない

ビットキャストバーのオートモード切り替えボタンをクリックし、オートモードにしてください。マニュアルモードでは自動的に表示されません。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルをご覧ください。

## Q 「ビットキャストブラウザ」に表示されているリンクから、インターネット上のWebページにアクセスできない

### A ダイヤルアップ接続の設定が正しく行われていない

インターネットエクスプローラを起動し、正しくインターネットのWebページへアクセスできることを確認してください。できない場合は、「サポートセンタ」-「トラブル解決Q&A」-「インターネット/通信」をご覧ください。

## Q キャッシュやアーカイブを他のドライブやフォルダに移動したい

ビットキャストブラウザは、購入時にはキャッシュを「C:¥Windows¥Bitcache」というフォルダに、アーカイブを「C:¥Windows¥Archive」というフォルダに格納するように設定されています。
これらのフォルダを別のフォルダに変更したい場合は、ビットキャストローダーを終了させた後、「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「bitcast ビットキャッシュユーティリティ」をクリックしてビットキャッシュユーティリティを起動し、それぞれのデータを移動してください。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの「ビットキャッシュユーティリティ」をご覧ください。
また、アーカイブを格納するフォルダは、「オプション設定」→「ビットキャストローダの設定」の「キャッシュ」タブで指定して変更することもできますが、この場合は変更前のフォルダに格納されているアーカイブが、新しいフォルダへ移動されず、参照できなくなります。

## Q キャッシュやアーカイブのデータベースが大きくなってしまった

キャッシュやアーカイブの情報が記憶されているデータベースは、追加や削除を繰り返していると徐々に大きくなります。その場合は、ビットキャストローダーを終了させた後、「スタート」ボタン→「プログラム」→「SmartVision」→「bitcast ビットキャッシュユーティリティ」をクリックしてビットキャッシュユーティリティを起動し、最適化を行ってください。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの「ビットキャッシュユーティリティ」をご覧ください。

## Q 「ADAMS」の内容が更新されない

### A プリインストールコンテンツが表示されている

インターネットエクスプローラのアドレスに「...¥ADAMS-P¥preinstl¥INDEX.HTM」と表示されている場合は、出荷時にハードディスク内に収められたサンプルページが表示されています。インターネットエクスプローラを終了させ、しばらく時間をおいてADAMSナビの更新状況を確認してから、ADAMSナビの「ADAMS」ボタンをクリックしてください。

### A ADAMSナビの更新情報が新しくなっていない

ADAMS放送を受信すると、更新状況を確認した上で「ADAMS」ボタンをクリックすると、インターネットエクスプローラが起動し、受信した最新情報が表示されます。

参照
更新情報→ADAMSナビのオンラインヘルプ「更新情報一覧」

## A ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていない

ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていないと、ADAMS放送は受信されません。ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを合わせてください。
ADAMSナビを起動し、ADAMSインジケータがアニメーションで表示されている場合、正しくADAMS放送を受信しています。

参照

ADAMS放送を受信できる放送局→PART5の「受信できる放送局について」(p.114)
チャンネルの合わせ方→PART5の「チャンネルを合わせる」(p.115)
チャンネルの設定→PART1の「受信チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(p.7)

## Q スタンバイ状態にしようとすると、「デバイスドライバかプログラムが原因で、待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してから、もう一度やり直してください。」と表示された

次の場合はスタンバイ状態にはできません。

- SmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMSナビ、モジモジ-NXを起動中。
- ビットキャストローダーが起動していて、テレビ番組表を受信しているときなど。

上記のメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリックして操作を継続してください。

# 索　引

# 索引


## 英数字

ADAMSインジケータ ..... 118
ADAMSナビ ..... 114
ADAMSナビツールバー ..... 118
ADAMS放送 ..... 114
EPGモード ..... 15, 72
F型コネクタプラグ ..... 3
SmartGallery ..... 138
SmartVision/EPG ..... 7, 14, 53
SmartVision/TV ..... 7, 24, 47
SmartVision TV録画予約サービス ... 73
VHF/UHFコネクタ ..... 5
VideoStudio ..... 137

## あ行

アーカイブ ..... 142, 143
アンテナ線の接続 ..... 2
一時停止機能 ..... 28
インターネット ..... 103
ウィンドウのサイズ変更 ..... 32, 110
裏番組 ..... 32
エクスポート機能 ..... 51
音声の切り替え ..... 33, 96
音量調整 ..... 129

## か行

外出先から録画予約 ..... 73
画質の設定 ..... 34
カシメリング ..... 4
カラー調整 ..... 34, 111
キャッシュ ..... 142, 143
キャプチャ ..... 38, 80
コントロールバー(SmartVision/TV) ..... 27
コントロールバー(ビットキャストブラウザ) .. 95, 96

## さ行

再生 ..... 47
シーンインデックス機能 ..... 43
視聴予約 ..... 131
詳細モード ..... 92, 109
ジョグホイール ..... 28
字幕放送 ..... 124
受信できる放送局(ADAMS放送) ... 114
受信できる放送局(ビットキャスト放送) .... 93
受信できる放送局(文字放送) ..... 121
静止画の確認 ..... 85
静止画の取り込み ..... 78

## た行

タイムアジャスト機能 ..... 132
タイムシフトモード ..... 24
地上波データ放送 ..... 88, 139
チャンネルを合わせる ..... 93, 115, 122
チャンネルの設定 ..... 7
チャンネル設定ユーティリティ ..... 9
テレビを見る(通常のテレビ) ..... 24
テレビを見る(ビットキャスト放送) .... 90
特殊再生モード ..... 50
独立ウィンドウモード ..... 109
時計 ..... 132

## は行

バインダーモード ..... 47
番組表 ..... 7, 14, 131
番組表の自動更新 ..... 18
番組表の自動受信 ..... 16
ビットキャストブラウザ ..... 79, 90, 92
ビットキャスト放送 ..... 90
ビットキャストローダー ..... 106
表示モードの切り替え ..... 109
標準モード ..... 109
ブックマーク ..... 44
ブラウザコントロール ..... 100
放送局 ..... 93, 114, 121
ボリュームコントロール ..... 129

## ま行

巻き戻し機能 ..... 27
マルチキャプチャ機能 ..... 78
ミュート ..... 27, 96, 129
文字放送 ..... 120
モード切り替えベゼル ..... 26
モジモジ-NX ..... 120

## ら行

ライブモード ..... 24
録画する ..... 38
録画の画質 ..... 38
録画の予約 ..... 53, 131
録画の予約(EPGモードより) ..... 72
録画の予約(検索) ..... 60
録画の予約(手動) ..... 59
録画の予約(番組表を使う) ..... 55
録画の予約の確認 ..... 64
録画の予約の変更 ..... 64, 68

# 電子マニュアル 「サポートセンタ」を活用しよう

**「サポートセンタ」は、添付アプリケーションの操作方法を知りたいときや、パソコンを使っていて困ったときなどに、どうしたらよいかを画面上で見ることができる電子マニュアルです。**

## 1 デスクトップ上の「サポートセンタ」をクリックする

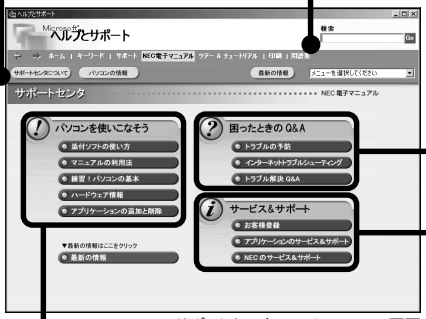
ここをクリックする

▼ サポートセンタのメインメニュー画面が表示されます。

## 2 見たい項目をクリックする

**サポートセンタについて**
サポートセンタの内容と使いかたについて説明します。

**用語集**
パソコン関連の用語を説明しています。




サポートセンタのメインメニュー画面

### 困ったときのQ&A

- **トラブルの予防**
  トラブルを予防するソフトの使いかたを説明します。
- **インターネットトラブルシューティング**
  インターネットに接続する際に起こるトラブルの解決法を説明します。
- **トラブル解決Q&A**
  トラブルの解決法をQ&A方式で説明します。

### サービス&サポート

- **お客様登録**
- **アプリケーションのサービス&サポート**
- **NECのサービス&サポート**

### パソコンを使いこなそう

- **添付ソフトの使い方**
  このパソコンに添付されているソフトの使いかたの説明です。
- **マニュアルの利用法**
  このパソコンに添付されているマニュアルを紹介します。

- **練習！パソコンの基本**
  このパソコンの使いかたを練習できるソフトを起動します。
- **ハードウェア情報**
  ハードウェアに関する情報を載せています。
- **アプリケーションの追加と削除**
  各ソフトの追加と削除の方法を説明します。

# TVモデルガイド

LaVie

初版　2001年7月
NEC
P
853-810028-169-A

PC98-NX SERIES
LaVie
LT900・LT700・LT500